

技術の日立



「何かと何かが出会う所」「接触面」という意味の言葉、Interface。「マン・マシン・インターフェイス」というように使われます。人と機械が交わる所、つまり入出力装置や端末装置のことです。しかし、日立はInterfaceをもっと大きな意味でとらえたいと考えています。近年、高度に進歩した機械の多くは専門家のものでした。操作に知識や熟練を要するからです。人間が機械に合わせていたといってもいいでしょう。でも、これからは機械の方が人間の側に歩み寄る番です。実現には、きわめて高度な技術の数かずが必要。しかし、そんな技術こそが人間と機械の新しい関係をつくり上げるカギ。すなわちInterfaceであると考える日立は、あえてこの課題に挑戦してゆきます。

技術の自由な日々
Interface

ロサンゼルス・オリンピック

アジア予選 日本開催が決定!!

AHF・IHFの決定遅れる

ロサンゼルス・オリンピックまであと一年と迫ってきた。

ところが、そのアジア地域予選について、開催国、予選方式等、国際ハンドボール連盟(AHF)、アジアハンドボール連盟(AHF)とも何ら決定していない。

日本は、その早期決定を求めてきたが、IHFから一任されているかっこうのAHFは、今年の3月21日になってようやく理事会を開いたが、その原案は、IHFの意向により、この9月下旬にソウルで開催される第3回アジアハンドボール選手権大会と兼ね、その勝者をオリンピックのアジア代表とする、というものであった。

これに対しては、AHFの副会長国でもある中国が反対したため、この原案は理事会を通らなかつた。中国は、韓国とは国交がないので、既に決定しているアジア選手権大会は放棄するが、オリンピックのアジア予選だけは棄てるわけにはいかない、というものであった。

日本の荒川清美理事(日本協会副会長)も、強く男女予選の日本

開催を要望した。

結局、この日の理事会では決定するまでには至らず、改めて各国の意見を聞くことになった。

数日して、AHFから文書で開催の意向を質してきたので、日本協会も、改めて、男女とも日本で開催の用意があると回答した。

その後何の連絡もなかったところ、5月上旬AHFの事務局長A・ハッサン氏(パキスタン)が、韓国経由で、何の予告もなく、私用でと言って日本を訪れ、荒川理事に対し、アジア予選をアジア選手権と兼ねたい意向を表明したが、荒川理事がそれは中国が了承したのか、また、アブ・サーバ会長(クウェート)も了承しているのかと質したところ、それは同事務局長の個人的見解だというので、荒川理事は、あくまで日本開催を要望する、と日本の固い決意を表明した。

このように、不可解な動きがあったので、日本協会は5月13日付手紙でAHFに対し日本開催を早く決定するよう求め、さらに6月2日テレックスでこれを催告したがナシのつぶで。

渡辺和美IHFアジア担当理事

の話によれば、AHFに対し、エントリールした国等をテレックスで照会しているが、やはりナシのつぶでたそう、IHFとしては、11月日本で開催するしか方法はな

いだろうということだった。

ロサンゼルス・オリンピックアジア予選大会組織委員会を発足

AHF、IHFのアジア予選に対する決定が全然進退しない状況において、中国もAHFに対し日本開催を強く要請していることが、最近中国から日本協会に届いた手紙で明らかとなり、韓国も9月のアジア選手権に関する連絡文書ではアジア予選に関して何も触

れておらず、渡辺IHF理事に対しても国家予算をとるために日本の予選日程を照会してきたそう、東アジア地区では日本開催に異存はないし、その方向へ向かいつつあると見てよいだろう。

このような動きの中で、日本協会は、去る6月18日常務理事会を開催し、男女アジア予選の11月日本開催を前提とした準備体制を決定した。

日本開催を予定しての大会組織委員会も、左記のとおり決定し、予選突破を目ざして頑張っている強化の現場を側面的にバックアップすることにした。

ロサンゼルス・オリンピックアジア予選大会組織委員会

■会長 斎藤英四郎

■副会長 荒川清美、武田喜三

■組織委員長 大野金一

■同副委員長 安藤純光

■総務担当 村田弘、岡本正豪

■庶務、実行予算の編成、会計、開催地との連絡、レセプション記念品

■渉外担当 境井秀三

IHF、AHFとの交渉、参加国(大使館を含む)との連絡、招待者

■広報担当 滝口三郎

PR、放映・放送の交渉、プレスサービス(前後)

■外国選手団担当 高田日呂美

交通、宿泊、通訳の手配

■日本選手団担当 男子・北川勇喜、女子・平岡秀雄

交通、宿泊、選手団との連絡

■競技担当 安藤純光

代表者会議、会場指導(アトラクションを含む)、競技の管理

■審判・記録担当 岡前義春

審判団との連絡、記録の管理

6月末に大野専務理事より以上の原稿をいただいたが、その後、AHFより手紙が届き、11月12日から17日の間に日本にてロサンゼルス・オリンピック・アジア地区予選を行なう旨の連絡があった。詳細については未だ不明で、次号にてお伝えする予定である。

「ハンドボール」

58年7月号(第20号)目次

ロサンゼルス・オリンピックアジア予選
日本開催が決定……………(1)

フランスナショナルチーム紹介……………(2)

昭和53年度全国高校総体組合せ……………(4)

昭和58年度全国高校総体各地予選記録……………(6)

海外トピックス……………(18)

第1回国際審判員研修会報告……………(20)

各地学生リーグ戦……………(24)

各地の記録……………(30)

告知板……………(32)

フランス・ナショナルチーム来日

オリンピック予選に向けて

絶好のテストマッチ

全日本男子の国内オリンピック・トライアルの相手は、名門フランスに決まった。

日本協会は、今秋のロサンゼルス・オリンピック予選(詳細未定)に備える強化策の一環として、国際試合の開催を計画していたが、このほどフランス・ナショナルチームの招待を決定、別掲のとおり全6戦の日程を発表した。

フランスは、今春のロサンゼルス・オリンピックヨーロッパ予選(第4回世界選手権Bグループ)で8位に終わり、オリンピックへの道は閉ざされてしまっているが、平均年齢25・4歳という気鋭の布陣は、専門家筋から「80年代後半もっとも飛躍が期待できる国」と

いう定評を得ており、オリンピック予選のメンバーがそっくり、来日することになっている。

迎え撃つ日本勢は、新コーチングスタッフによる全日本が3試合を行うほか、日本リーグ上位の湧永製菓、本田技研鈴鹿、クラブ界の名門・徳山ク(山口)が各1試合を交える。

シリーズの焦点は、なんといっても全日本の試合ぶりだ。

昨秋のアジア大会(ニューデリー)で中国に惜敗、今秋のオリンピック予選の予断を、にわかには許さぬものとしたが、日本協会は、新年度早々、これまで8年余にわたり日本のベンチを預っていた竹野奉昭氏に代って、市原則之氏を

新監督に起用(既報)、コーチ陣にミュンヘン・オリンピック当時のスター・近森克彦、野田清氏を迎えるなど、「フレッシュ全日本」への切り替えを果たし、オリンピック代表権奪取に、意欲的なスタートを切った。

モスクワ・オリンピックのボイコット、アジア大会での敗退と「悔しさ」を胸にする山本主将以下蒲生、池ノ上、大畑らを中心とした選手たちも、西山、田口、高村、上村ら新進の加入があつて気分を一新、5月以降の強化合宿を順調に消化してきている。

この機をとらえて、フランスを迎え、腕試しを行うのは、コーチングスタッフにとっても、選手にとっても「絶好のタイミング」(市原監督)であり、9月ソウルでの第3回アジア選手権を経て、オリンピック予選に万全の態勢で臨めることになる。

フランスとの対戦は、これまでに6試合あり3勝3敗、5ヶ月前の顔合せも1勝1敗と互角、今回も1点を争う接戦が期待できる。

フルタイムに緊迫感をとりもなう試合をくり広げることは、秋の本番を前に、大いに意味があり、フランスが、いわゆる長身、大型選手による「力まかせタイプ」ではなく、FPの平均身長184・6cm、同体重81kgという均整のとれた体軀から多角攻撃を試みてくるのもトライアルとして申し分ない。

個々の選手ではギャフェ、セリネ、カイロー、ゲオフロイ、シキユ、クリオール、デシャン、ヌエらが注目される。

いづれも鋭いフットワークを誇りポスト、サイドからのゆさぶりにミドルを交える多形さをもつ。また、スカイプレー(フランスでは「カン・フー」とも呼ばれる)も鮮やかなものがある。

本格的なフランスチームの来日は、39年6月のステラ・サンモールクラブ(男子)以来のこと。

ヨーロッパ・ナショナルチームの来日は、一昨年の東ドイツ(ジャパンカップ)以来だ。

なお、フランスは、日本転戦後7月27日韓国へ渡り、28、29日と30または31日に計3試合、韓国チームと対戦する予定。

◆日本・フランスこれまでのナショナルマッチ・スコア(6戦)

日	本	22	13	フランス
日	本	30	29	フランス
日	本	32	23	本
日	本	23	21	フランス
日	本	30	24	本

(昭58・レイム)

◇…日程…◇

- 7月16日(土)18:20 対湧永製菓(大阪市中央体育館)
- 7月17日(日)15:00 ~NHK教育TV~
- 対全日本①(横浜文化体育館)
- 7月20日(水)19:30 対徳山(徳山市体育館)
- 7月22日(金)18:30 対本田技研鈴鹿(鈴鹿市体育館)
- 7月23日(土)18:30 対全日本②(愛知県体育館)
- 7月26日(火)18:30 対全日本③(駒沢体育館)

◇…フランス…◇

- ・団長 J・P・ピエレル
- ・監督 J・ニタ
- ・トレーナー M・ベネリ
- ・GK B・モレル(25) 192cm
- P・ブール(25) 189
- M・メルロー(27) 187
- FP・メダール(24) 184
- FP・ベルシセッティ(25) 192
- B・ギャフェル(24) 191
- M・H・ベルンハルド(23) 190
- J・M・セリネ(27) 188
- J・M・カサグランデ(26) 185
- M・C・シキユ(24) 184
- C・エスパル(23) 184
- S・L・ヌエ(27) 184
- D・デシャン(25) 181
- E・M・ゲオフロイ(28) 180
- J・E・カイロー(24) 180
- E・クーリオール(27) 179

◇…全日本…◇

- ・監督 市原則之
- ・コーチ 近藤克彦
- ・コーチ 野田清
- ・GK 井藤忠(湧永・24) 185cm
- 上村孝広(本田・26) 184
- 上村幸彦(大同・24) 178
- FP 浦生晴良(大同・28) 192
- 志賀良弘(湧永・26) 188
- 高村誠一(大同・22) 188
- 山口勝利(大同・21) 188
- 池ノ上孝司(湧永・27) 185
- 生中靖明(大同・29) 184
- 洞ヶ瀬直幸(日新・27) 182
- 西関清(日新・27) 181
- 山健三(三陽・28) 180
- 松井幸嗣(千葉・25) 180
- 佐々木伸男(本田・27) 178
- 山本信二(湧永・29) 176

女子のソ連招待などは断念

日本協会は、全日本女子のオリンピックトライアルとして、ソ連、オーストラリアなどの招待を計画していたが、日程などの調整がつかず断念、10月末にチエコ、ハンガリーなどで行われる国際トーナメントへの参加を検討することになった。

くらし、ひろげるジャスコのカード



ファッションから食品まで
サインひとつでお買物——。
ご入会手続きも簡単です。お気軽にお申込みください。

会 員 募 集 中



- お支払いもいろいろ
- 月々のお支払いがラクな
リボルビング払い
 - 手数料なしのおトクな
一回払い
 - お求めはいま、お支払いは
ボーナス一括払い

一部地域により取扱っていない場合
もございます。

お申し込み、お問い合わせは、ジャスコ各店
サービスカウンター又は、販売員におたず
ねください。



ウェア

ハンドボール **シューズ**

ボール

adidas **asics TIGER.** **MONT BLANC**

Mikasa
molten

AI スポーツの通信販売

商品名・カラー・サイズ・数量等をはっきりと。住所・氏名・年齢・電話番号を明記のうえ、現金書留でご送金ください。即日発送いたします。

なお、最終納期に間に合わない場合はご連絡のうえご送金いたします。送料500円(5,000円以上お買い上げの方は無料です)

新チームはユニホームから

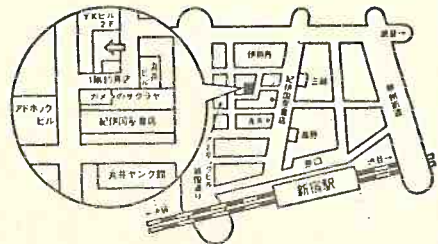
別注ユニフォーム

上下 4,000円より(ネーム入り)
・スカイハンド・アディダス
・シュンメル・アサカ
・レイバン、
オリジナルユニホームを作りま
せんか?

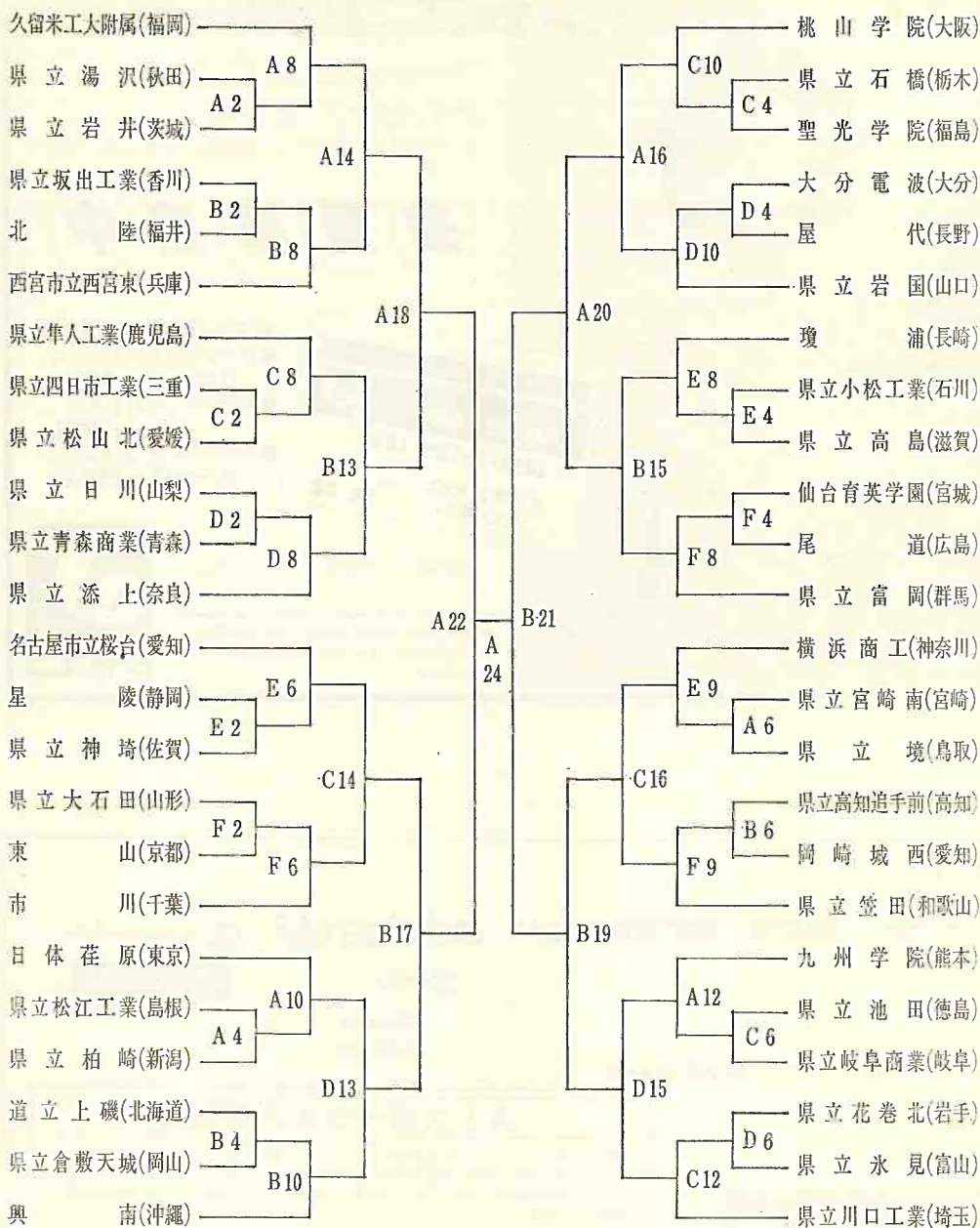
ハンドボールショップ
ハンドボール
AIスポーツプロダクト

〒160 東京都新宿区新宿3-16-4 YKビル2F

TEL 03-350-1054



昭和58年度 全国高校総体組合せ 〈男子〉



昭和58年度全国高校総体組合せ 〈男子〉

例年にない
せり合いか

第34回目を迎える高校スポーツの祭典・全日本高校ハンドボール選手権大会は、愛知県豊田市で8月1日から7日まで熱戦がくり広げられる。その組合せが、7月1日、上記の通り全国高体連ハンドボール部から発表された。

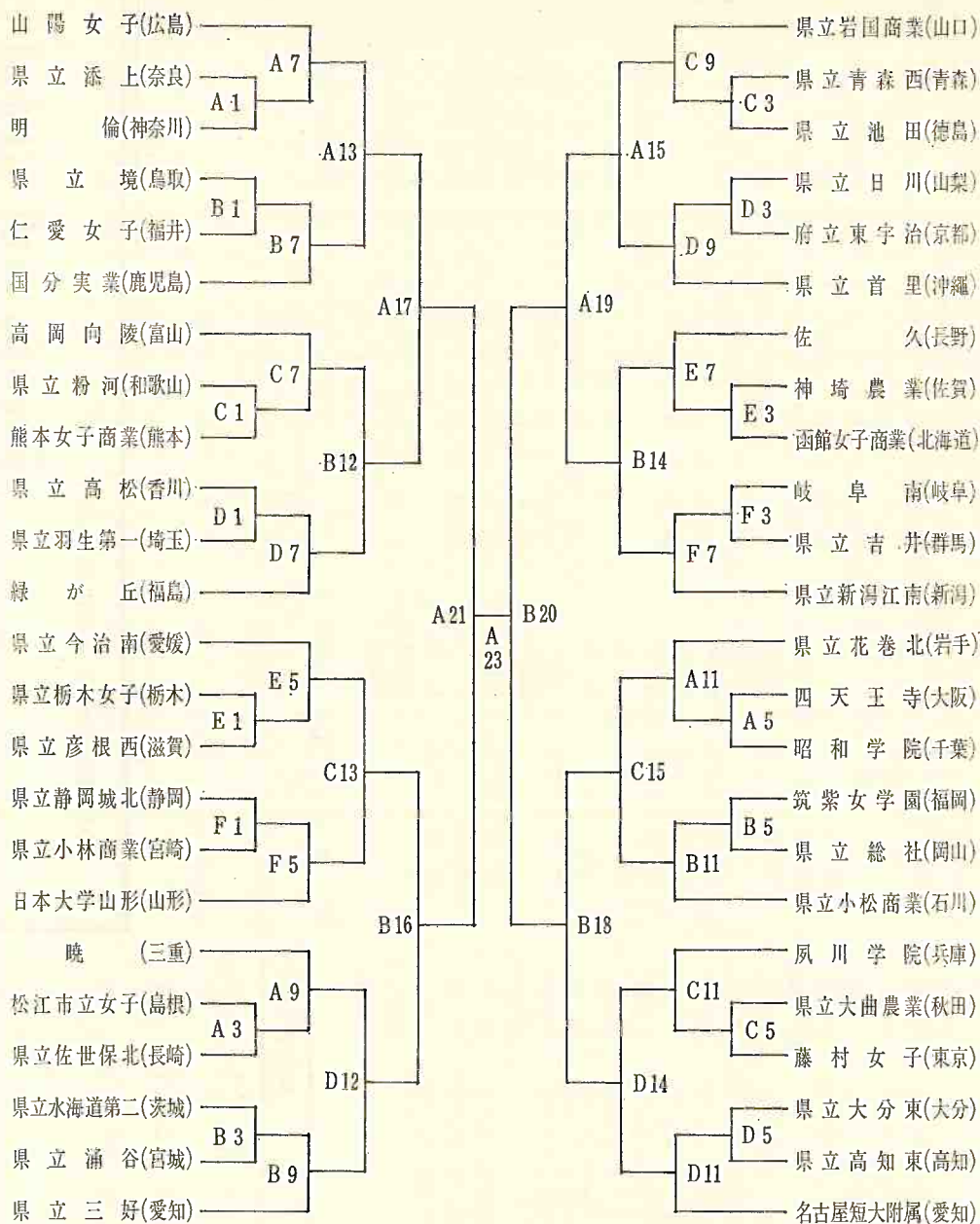
全国各都道府県の代表は、いずれも接戦の末決定され、各地の高校界のレベルアップをものごとっている。今大会は今までにないせり合いが予想され、例年のように男好のベスト4を予想するのがなかなかむずかしい。

その中で、男子では、春の選抜大会で圧倒的力を発揮し、他の追隨を許さなかった久留米工大附属(福岡)が史上初の春夏連覇を目前とし、一層の充実を計っている。

これに続くチームは、東京の名門・明星を破り2度目の出場を果たした日体荏原、関西の雄・桃山学院、激戦の埼玉を勝ち抜いた試合巧者の川口工、粘りを身上とする富岡、沖縄の興南、また、大会

昭和58年度 全国高校総体組合せ〈女子〉

昭和58年度全国高校総体組合せ〈女子〉



ごとに力をつける水見(富山)、豊富な経験を持つ湯沢(秋田)などがひしめいているが、いずれのチームも選抜大会当時とは一回り大きくなっている参加なので、より充実した試合が期待される。

一方、女子は春の女王・山陽女(広島)を筆頭に準優勝の名短大付(愛知)、ベスト4の岩国商(山口)、さらには関東ブロックで抜群の力を見せた昭和学院(千葉)、それに栃木女(栃木)、吉井(群馬)などが続き、男子に勝るとも劣らぬ好試合が展開されるだろう。

優勝を狙うことも大切だが、出場することに最も意義がある。日頃錬磨した技量を十二分に發揮して悔いのない大会にして欲しい。そして、それらはやがて人生の励みとなり、青春の思い出としていつまでも心に残っていくことだろう。

参加校の健闘を祈る次第である。

(編集委員・川上)

昭和58年度全国高校総体 各都道府県予選記録

(7月4日までに日本協会到着分)

◇山形県予選

(6月3、5日)

△男子▽

▽予選リーグ

○Aブロック

①真室川②新庄工③山形工

○Bブロック

①寒河江②大石田③東根工

▽決勝リーグ

大石田 16-15 真室川

寒河江 18-18 新庄工

真室川 27-11 寒河江

大石田 26-10 新庄工

寒河江 17-16 大石田

真室川 24-13 新庄工

(順位)①大石田②真室川③寒河江④新庄工

△女子▽

▽決勝リーグ

米沢女 22-2 竹田女

日大山形 9-7 米沢女

日大山形 13-5 竹田女

(順位)①日大山形②米沢女③竹田女

◇三重県予選

(5月28、29、30日)

△男子▽

▽1回戦

桑名西 29-7 朝明

海星 38-2 津西

日生第二 33-5 津東

四日市 15-7 高田

四日市中央工 23-4 津

四日市南 27-13 桑名工

津工 13-12 龜山

▽2回戦

四日市工 34-2 桑名西

尾鷲 26-10 海星

桑名 25-6 日生第二

四日市 18-12 桑名北

四日市西 16-11 四日市中央工

四日市南 17-13 津工

▽3回戦

四日市工 26-10 尾鷲

桑名 34-10 四日市

四日市西 29-17 四日市南

▽7、9位決定戦

海星 23-9 桑名西

日生第二 26-6 桑名北

津工 18-16 四日市中央工

▽4、6位決定戦

尾鷲 16-10 四日市南

尾鷲 21-10 四日市

四日市南 20-13 四日市

▽1、3位決定戦

桑名 21(10)11(6)8(14) 四日市西

四日市工 23(11)12(6)5(11) 四日市西

四日市工 12(8)4(5)6(11) 桑名

△女子▽

▽1回戦

龜山 20-3 桑名

上野 14-3 四日市南

松阪女 キケン 朝明

▽2回戦

四日市 22-3 龜山

四日市西 13-4 津

四日市南 8-6 上野

四日市西 18-5 津西

津東 38-3 松阪女

尾鷲 20-3 桑名北

▽3回戦

四日市南 32-1 四日市

四日市西 17-7 四日市西

津東 10-7 尾鷲

▽7、9位決定戦

龜山 23-3 津

上野 29-3 津西

桑名北 キケン 松阪女

▽4、6位決定戦

四日市西 18-13 四日市

尾鷲 13-6 四日市西

尾鷲 20-5 四日市

▽1、3位決定戦

四日市南 8(5)3(2)1(3) 津東

四日市南 10(4)6(5)1(6) 四日市南

四日市南 14(5)9(1)2(3) 津東

△男子▽

▽1回戦

一関一 24-14 福岡工

岩手 20-11 福岡

久慈 20-16 岩手橋

▽2回戦

花巻北 28-9 一関工

大迫 26-7 一関一

盛岡南 31-7 一戸

盛岡一 23-19 水沢

宮古 27-17 岩手

釜石南 20-17 盛岡三

生活学園 15-11 花巻農

盛岡四 40-4 久慈

▽準々決勝

花巻北 30-12 大迫

盛岡一 27-11 盛岡南

宮古 17-11 釜石南

盛岡四 26-16 生活学園

▽準決勝

花巻北 22-13 盛岡一

盛岡四 26-16 生活学園

花巻北 22-13 盛岡一

△女子▽

▽1回戦

釜石南 14-1 向中野学園

釜石南 21-7 岩手女

盛岡二 18-3 釜石南

盛岡二 17-0 大原南

平館 25-5 水沢

花巻南 10-6 一戸

宮古 27-3 生活学園

盛岡三 11-4 花巻農

盛岡白百合 14-5 久慈山形分

花巻北 19-4 釜石南

▽準々決勝

盛岡二 16-3 黒沢尻南

花巻南 14-9 平館

盛岡三 5-4 宮古

花巻北 13-3 盛岡白百合

盛岡二 10-7 花巻南

花巻北 14-3 盛岡三

▽決勝

花巻北 10(6)4(3)3(6) 盛岡二

盛岡四 19-15 宮古

▽決勝

花巻北 20(11)9(5)12(17) 盛岡四

盛岡四 19-15 宮古

▽決勝

盛岡四 19-15 宮古

盛岡四 19-15 宮古

盛岡四 19-15 宮古

▽2回戦

氷見 21-9 高岡商

雄山 28-8 新湊

富山東 10-9 高岡南

八尾 21-13 小杉

富山商 28-9 富山工

富山中 22-11 伏木

富山南 24-7 富山

高岡向陵 26-16 高岡

氷見 33-5 雄山

八尾 21-4 富山東

富山商 16-13 富山中

高岡向陵 21-13 富山南

▽準決勝

氷見 29-12 八尾

高岡向陵 31-17 富山商

▽3位決定戦

八尾 3 P24 T C24 富山商 2

氷見 15 (9-6 6-5) 11 高岡向陵

▽女子

▽1回戦

高岡向陵 20-0 富山女

富山女短 15-6 高岡

高岡第一 13-8 雄山

有磯 12-7 小杉

▽2回戦

高岡向陵 8-7 高岡商

高岡女 13-11 富山女短

新湊 8-4 高岡第一

有磯 17-5 富山北

▽準決勝

新宮 9-7 御坊

▽1回戦

新宮 21-10 貴志川

県和歌山商 13-10 那賀

▽準決勝

粉河 28-5 新宮

高岡向陵 14-4 高岡女

有磯 14-1 新湊

▽3位決定戦

高岡女 16-6 新湊

▽決勝

高岡向陵 14 (7-7 7-6) 13 有磯

◇和歌山県予選

(6月4、6日)

▽1回戦

市和歌山商 35-14 海南

那賀 42-4 紀北工

桐蔭 17-13 新宮

実島 36-6 和歌山東

御坊 22-19 耐久

▽2回戦

県和歌山商 25-14 市和歌山商

粉河 16-7 那賀

桐蔭 22-18 箕島

笠田 31-16 御坊

▽準決勝

県和歌山商 23-11 粉河

笠田 28-14 桐蔭

▽決勝

笠田 27 (16-11 11-7) 15 県和歌山商

▽女子

▽1回戦

新宮 9-7 御坊

笠田 21-10 貴志川

県和歌山商 13-10 那賀

▽準決勝

粉河 28-5 新宮

▽決勝

笠田 17-9 県和歌山商

粉河 18 (10-8 10-2) 2 笠田

◇岡山県予選

(6月4、5日)

▽1回戦

△決勝リーグ進出決定戦

△Aブロック

天城 18-15 倉敷商

△Bブロック

西大寺 20-16 青陵

△Cブロック

倉敷工 22-14 邑久

△Dブロック

総社 21-17 一宮

▽決勝リーグ

天城 25-14 西大寺

天城 17-17 倉敷工

天城 18-16 総社

倉敷工 25-16 西大寺

倉敷工 19-17 総社

総社 18-15 西大寺

(順位) ①天城 ②倉敷工 ③総社 ④西大寺

▽女子

▽決勝リーグ進出決定戦

△Aブロック

総社 22-4 落合

△イブロック

西大寺 10-10 児島

△ウブロック

天城 32-7 倉敷南

○エブロック

倉敷商 15-7 操山

▽決勝リーグ

総社 16-4 西大寺

総社 14-10 天城

天城 16-8 倉敷商

天城 15-6 西大寺

倉敷商 11-9 西大寺

(順位) ①総社 ②天城 ③倉敷商 ④西大寺

◇佐賀県予選

(6月4、5日)

▽1回戦

神埼 24-10 佐賀東

神埼 29-8 佐賀西

佐賀農 19-18 佐賀東

神埼 24-19 佐賀農

神埼 21-15 神埼農

神埼農 21-8 佐賀東

神埼農 17-7 佐賀西

神埼農 23-15 佐賀農

佐賀東 16-10 佐賀西

佐賀西 16-15 佐賀農

(順位) ①神埼 ②神埼農 ③佐賀農 ④佐賀東 ⑤佐賀西

▽女子

▽決勝リーグ

神埼 24-4 神埼

神埼農 17-8 佐賀女武雄

神埼農 17-5 佐賀東

神埼農 19-6 嬉野商

佐賀女武雄 15-5 佐賀東

国内遠征、海外遠征
旅のすべてを
演出します。



旅のplan do see
旅には三つの楽しさがあります。
出発前の計画を練る楽しさ、
自然や風俗、人間にふれる楽しさ、
そして尽きぬ思い出の楽しさと。

京王観光
新宿旅行センター

〒160 東京都新宿区西新宿1-16-4
☎03-346-0061 担当：入江
海外事務所 シンガポール(KE10-SCA)

(4月17、23、24日)

△男子▽

▽1回戦 向陽 34 | 17 名商大附

東郷 不戦勝 25 | 19 日進

昭和 19 | 6 南陽

名市工 29 | 13 享栄

松蔭 20 | 16 富田

名城大附 31 | 7 鳴海

天白 20 | 18 中村

▽2回戦 桜台 37 | 15 向陽

東郷 33 | 20 熱田

瑞陵 35 | 10 惟信

名南工 41 | 10 名市工

松蔭 17 | 13 豊明

名城大附 35 | 10 尾張

向陽 13 | 8 緑

名女大 15 | 5 熱田

東郷 不戦勝 21 | 2 鳴海

昭明 12 | 6 日進

▽2回戦 名短付 31 | 1 天白

中川商 11 | 4 向陽

南陽 11 | 6 瑞陵

名女大 17 | 4 惟信

若宮商 19 | 13 東郷

高蔵 18 | 8 松蔭

桜台 19 | 6 東海

▽3回戦 名短付 25 | 2 中川商

南陽 13 | 7 名女大

若宮商 8 | 6 豊明

桜台 15 | 8 高蔵

春日井東 15 | 10 明和

名古屋西 11 | 10 旭野

山田 14 | 9 東邦

▽2回戦 東海 20 | 13 名古屋北

高蔵寺 24 | 7 瀬戸

春日井 33 | 13 名学院

愛知 19 | 12 長久手

守山 22 | 8 春日井東

菊里 19 | 6 名古屋西

市芸 14 | 14 愛知工

旭丘 20 | 5 山田

▽3回戦 東海 27 | 11 高蔵寺

愛知 20 | 14 春日井

守山 23 | 9 菊里

旭丘 29 | 7 市芸

千種 24 | 5 聖霊

愛知商 16 | 15 高蔵寺

旭野 24 | 8 菊里

淑徳 31 | 2 椿山

山田 16 | 11 中京女

緑丘商 23 | 8 名古屋南

▽3回戦 市芸 30 | 10 春日井

愛知商 25 | 7 千種

旭野 16 | 2 淑徳

緑丘商 24 | 7 山田

市芸 22 | 7 旭野

旭野 6 | 5 愛知商

▽3位決定戦 旭野 18 | 4 旭野

緑丘商 22 | 7 愛知商

市芸 14 | 9 緑丘商

一宮北 29 | 4 佐織工

一宮 18 | 6 小牧工

津島 13 | 11 江南

一宮南 20 | 12 尾北

蟹江 30 | 14 一宮工

▽3回戦 一宮西 21 | 16 平和

犬山南 20 | 13 一宮北

一宮 23 | 2 津島

蟹江 24 | 10 一宮南

▽準決勝 一宮西 11 | 8 犬山南

犬山南 11 | 8 一宮

▽3位決定戦 蟹江 11 | 8 一宮

一宮西 19 | 8 犬山南

犬山南 14 | 9 蟹江

▽決勝 一宮西 11 | 8 一宮

尾西 13-11 犬山南
 蜜江 14-8 尾北
 佐屋 22-3 津島

▽準決勝
 一宮商 14-4 尾西
 佐屋 18-4 蟹江

▽3位決定戦
 尾西 9-8 蟹江

▽決勝
 佐屋 12-8 一宮商

◎県予選
 (5月8、14、15日)
 △男子▽
 △1回戦
 岡崎城西 32-15 守山
 蟹江 28-19 豊橋東
 旭丘 25-13 岡崎
 中京 30-13 豊橋南
 名南工 22-17 一宮西
 岡崎工 19-13 半田東
 桜台 24-17 犬山南
 東海 30-17 半田

▽2回戦
 岡崎城西 25-14 蟹江
 中京 23-11 旭丘
 名南工 19-16 岡崎工
 桜台 25-24 東海

▽決勝リーグ
 岡崎城西 22-16 中京
 桜台 26-9 名南工
 岡崎城西 24-16 名南工
 桜台 21-18 中京
 岡崎城西 20-10 桜台
 中京 19-18 名南工

(順位) ①岡崎城西 ②桜台 ③中京

④名南工
 △女子▽
 △1回戦
 市郵 16-6 西尾
 一宮商 16-13 若宮商
 半田商 10-3 尾西
 緑丘商 17-10 岡崎東
 三好 20-2 常滑北
 桜台 16-7 宝陵
 名短付 16-8 旭野
 佐屋 30-5 蒲郡東

▽2回戦
 市郵 25-11 一宮商
 緑丘商 20-9 半田商
 三好 10-3 桜台
 名短付 10-3 佐屋
 市郵 21-7 緑丘商
 名短付 18-5 三好
 三好 18-17 市郵
 名短付 21-7 市郵
 名短付 19-14 市郵
 三好 9-7 緑丘商

(順位) ①名短付 ②三好 ③市郵 ④緑丘商

◇青森県予選
 (6月11、13日)
 △男子▽
 △1回戦
 青森南 28-14 弘前南
 青森 26-8 鱒ヶ沢
 三本木 22-12 五所川原
 青森 26-12 十和田工
 柏木農 36-12 野辺地横浜分
 青森東 30-9 野辺地横浜分

▽2回戦
 青森商 31-9 青森南
 三本木 15-11 青森
 野辺地 28-13 柏木農
 青森東 23-17 七戸
 準決勝
 青森商 33-15 三本木
 野辺地 20-11 青森東

▽決勝
 青森商 21(9-12 | 8-6) 14 野辺地

△女子▽
 △1回戦
 青森商 20-5 三本木
 青森中央 17-14 七戸
 野辺地 15-8 青森東
 準決勝
 青森西 15-10 青森商
 青森中央 9-7 野辺地

▽決勝
 青森西 12(5-7 | 6-5) 11 青森中央

◇秋田県予選
 (6月10、12日)
 △男子▽
 △予選Aリーグ
 湯沢 24-12 横手
 湯沢 23-8 羽後
 羽後 20-12 横手
 △予選Bリーグ
 大曲農 20-9 湯沢稲川分
 大曲 36-3 秋田南
 大曲農 39-11 秋田南

▽2回戦
 大曲 26-11 湯沢稲川分
 大曲 17-16 大曲農
 湯沢稲川分 19-12 秋田南
 △決勝
 湯沢トナメント1回戦
 湯沢 25-11 大曲農
 羽後 21-20 大曲

△女子▽
 △予選Aリーグ
 和洋 26-2 大曲
 横手東 8-6 大曲
 和洋 23-7 横手東
 △予選Bリーグ
 大曲農 20-3 湯沢
 大曲 12-8 湯沢
 大曲農 17-9 横手東

▽決勝
 大曲農 11(7-4 | 5-3) 8 和洋

◇石川県予選
 (6月2、5日)
 △男子▽
 △1回戦
 星稜 31-11 宝達
 △2回戦
 小松 29-10 星稜
 向陽 27-20 二水
 小松商 32-14 錦丘
 明峰 38-12 寺井
 明工 35-9 松任

△女子▽
 △予選Aリーグ
 和洋 26-2 大曲
 横手東 8-6 大曲
 和洋 23-7 横手東
 △予選Bリーグ
 大曲農 20-3 湯沢
 大曲 12-8 湯沢
 大曲農 17-9 横手東

▽決勝
 大曲農 11(7-4 | 5-3) 8 和洋

◇香川県予選
 (6月4、5日)
 △男子▽
 △1回戦
 高松 9-8 三本松
 多度津工 19-14 藤井
 高松芸 26-11 高松一
 高松西 18-6 寒川

△女子▽
 △1回戦
 短大高 34-2 松任
 金沢商 10-2 星稜
 小松商 19-1 明峰
 小松市女 39-2 短大高
 小松商 29-2 金沢商

▽決勝
 小松商 11(0-1 | 6-4 | 0-0 | 6-4) 10 小松市女

△女子▽
 △予選Aリーグ
 和洋 26-2 大曲
 横手東 8-6 大曲
 和洋 23-7 横手東
 △予選Bリーグ
 大曲農 20-3 湯沢
 大曲 12-8 湯沢
 大曲農 17-9 横手東

▽決勝
 大曲農 11(7-4 | 5-3) 8 和洋

△女子▽
 △予選Aリーグ
 和洋 26-2 大曲
 横手東 8-6 大曲
 和洋 23-7 横手東
 △予選Bリーグ
 大曲農 20-3 湯沢
 大曲 12-8 湯沢
 大曲農 17-9 横手東

▽決勝
 大曲農 11(7-4 | 5-3) 8 和洋

△女子▽
 △予選Aリーグ
 和洋 26-2 大曲
 横手東 8-6 大曲
 和洋 23-7 横手東
 △予選Bリーグ
 大曲農 20-3 湯沢
 大曲 12-8 湯沢
 大曲農 17-9 横手東

▽決勝
 大曲農 11(7-4 | 5-3) 8 和洋

東宇治 19 | 12 塔南

▽決勝 東宇治 8 (5 | 3 | 4) 7 向 陽

◇群馬県予選

(6月12、19日)

▽1回戦

前橋育英 14 | 9 藤岡

▽2回戦

下仁田 17 | 16 利根農

前橋 31 | 10 桐生工

古井 23 | 15 前橋商

富岡 36 | 4 前橋育英

▽準決勝

富岡 33 | 12 下仁田

古井 29 | 17 前橋

▽決勝

富岡 16 (8 | 8 | 7 | 6) 13 古井

▽1回戦

前橋商 12 | 6 前橋東商

桐生女 15 | 1 高崎女

▽2回戦

下仁田 12 | 2 桐生西

高崎市女 17 | 7 佐藤学園

古井 19 | 4 前橋商

群女短大附 28 | 3 桐生女

▽準決勝

古井 18 | 3 下仁田

群女短大附 13 | 7 高崎市女

▽決勝

古井 15 (8 | 7 | 3 | 1) 4 群大附女

◇鳥取県予選

(6月5、6日)

▽1回戦

倉吉東 26 | 16 米子北

倉吉工 19 | 10 米子東

境港工 17 | 9 米子西

▽準決勝

境 27 | 7 倉吉東

境港工 19 | 16 倉吉工

▽3位決定戦

倉吉工 16 | 15 倉吉東

▽決勝

境 23 (12 | 11 | 10 | 4) 14 境港工

▽1回戦

米子南商 18 | 8 倉吉西

倉吉産 13 | 5 米子西

境 21 | 3 米子東

▽準決勝

米子北 15 | 14 米子南商

境 16 | 6 倉吉産

▽3位決定戦

米子南商 11 | 7 倉吉産

▽決勝

境 13 (5 | 8 | 1 | 1) 4 米子北

▽1回戦

今治工 15 | 11 伊予

▽2回戦

新居浜工 45 | 6 今治工

松山工 33 | 8 新居浜東

松山南 14 | 11 宇和島南

松山西 27 | 9 松北中島

今治西 23 | 21 新田

松山商 26 | 10 新居浜南

吉田 16 | 10 今治南

松山北 25 | 14 松山東

▽3回戦

新居浜工 21 | 13 松山工

松山西 30 | 14 松山南

今治西 35 | 12 松山商

松山北 34 | 12 吉田

▽準決勝

松山西 17 | 14 新居浜工

松山北 22 | 19 今治西

▽決勝

松山北 24 (7 | 17 | 12 | 4) 16 松山西

▽1回戦

三崎 18 | 7 松山西

東温 28 | 9 新居浜西

新居浜東 19 | 7 松北中島

今治北 25 | 6 伊予農

新居浜商 12 | 8 松山北

松山商 9 | 6 西条

弓削 23 | 5 土居

今治南 19 | 3 大島

▽2回戦

三崎 10 | 8 東温

今治北 22 | 2 新居浜東

新居浜商 22 | 1 松山商

今治南 21 | 2 弓削

▽準決勝

今治北 16 | 7 三崎

今治南 20 | 6 新居浜商

▽決勝

今治南 7 (1 | 6 | 1 | 2) 5 今治北

▽1回戦

ケケン 市川崎

県上溝南 28 | 8 県逗子

県平沼 18 | 12 鎌倉学園

県瀬谷 17 | 5 相工大附

県翠風 24 | 10 三浦

県岡津 19 | 19 市戸塚

県大和 34 | 16 市桜ヶ丘

▽2回戦

県多摩 25 | 10 県湖南

県平沼 22 | 19 県上溝南

県翠風 21 | 8 県瀬谷

県大和 36 | 20 県岡津

▽準決勝

県多摩 32 | 7 県平沼

県翠風 26 | 21 県大和

▽決勝

県多摩 20 | 13 県翠風

○予選トーナメントBブロック

県西湘 20 | 11 県清水ヶ丘

県日野 21 | 4 県磯子

県平塚江南 24 | 15 県川崎

関東学院 36 | 8 県厚木南

県希望ヶ丘 13 | 8 県秦野

県百合ヶ丘 28 | 8 県磯子工

県上鶴間 23 | 13 県大清水

▽2回戦

県生田 20 | 13 県西湘

県日野 11 | 9 県平塚江南

関東学院 30 | 9 県希望ヶ丘

県百合ヶ丘 21 | 12 県上鶴間

▽準決勝

県生田 17 | 14 県日野

関東学院 27 | 9 県百合ヶ丘

▽決勝

県生田 23 | 17 関東学院

○予選トーナメントCブロック

県藤沢西 23 | 9 科学技術学園

県相模原 21 | 9 横浜商大

県橋本 21 | 10 桐光学園

県和泉 33 | 7 県相模台

県茅ヶ崎北陵 23 | 7 県相模台工

県七里ヶ浜 18 | 9 県神田

県五領ヶ丘 19 | 9 県港北

▽2回戦

県川崎北 17 | 11 県藤沢西

県橋本 19 | 14 県相模原

県和泉 19 | 18 県茅ヶ崎北陵

県五領ヶ丘 22 | 13 県七里ヶ浜

▽準決勝

県川崎北 23 | 14 県橋本

県和泉 19 | 16 県五領ヶ丘

▽決勝

県川崎北 23 | 10 県和泉

○予選トーナメントDブロック

桐蔭学園 25 | 9 県茅ヶ崎

明 倫 22 (1012) 4 8 12 県金井

福岡県予選 (6月4、5日)

男子

久工大附 24 7 新宮
西陵 12 11 福岡工
福岡 8 7 西南
香椎 12 7 小倉西
九州産 26 10 田川工
明善 13 10 小倉工
春日 15 7 若松
東海大五 23 10 糸島

女子

久工大附 27 6 西陵
小倉西 17 8 福岡
九州産 20 10 明善
東海大五 26 7 春日

準決勝

久工大附 23 9 小倉西
九州産 20 17 東海大五

決勝

久留米 33 (2013) 3 9 12 九州産

女子

九州女 20 9 春日
新宮 9 6 若松

準決勝

筑紫女 12 7 九州女
筑紫中央 21 5 浮羽
東海大五 16 8 福岡

決勝

香椎 20 7 新宮

▽2回戦 県五領ヶ台

▽1回戦 京浜女商

▽2回戦 京浜横浜

▽1回戦 市桜ヶ丘

▽準決勝 県七里ヶ浜

▽決勝 市桜ヶ丘

▽準決勝 県厚木東

▽準決勝 市桜ヶ丘

▽準決勝 市桜ヶ丘

▽準決勝 市桜ヶ丘

▽準決勝 市桜ヶ丘

▽準決勝 市桜ヶ丘

▽準決勝 市桜ヶ丘

▽準決勝 市桜ヶ丘

▽準決勝 市桜ヶ丘

▽準決勝 市桜ヶ丘

▽準決勝 市桜ヶ丘

市川崎工 23 18 横須賀学院

▽決勝 県大和南

○決勝トーナメント

▽1回戦 県多摩

法政二 14 12 県多摩

県生田 24 13 県川崎北

県川和 19 12 慶応

横浜商工 24 12 県大和南

▽準決勝 法政二

法政二 23 10 県生田

横浜商工 21 15 県川和

▽決勝 横浜商工

横浜商工 20 (11 9) (6 6) 12 法政二

△女子

○予選トーナメントAブロック

▽1回戦 県大津

県城山 24 0 県大津

不明 浅野

県麻溝台

市東

市南

市南

市南

市南

市南

市南

市南

市南

市南

市南

市南

市南

市南

市南

県城山

県生田

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

市川崎工

県大和南

県大和南

県大和南

県大和南

県大和南

県大和南

県大和南

県大和南

県大和南

県大和南

県大和南

県大和南

県大和南

県大和南

県大和南

県大和南

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

県座間

県七里ヶ浜

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市上鶴間

松田

県生田東

県厚木東

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

市桜ヶ丘

▽準決勝
筑紫女 12-5 筑紫中央
香椎 11-9 東海大五
筑紫女 15(7-3) 6香 椎

◇茨城県予選

(6月18、19日)

▽1回戦
△男子▽
岩井 26-3 緑岡
麻生 37-7 水戸一
土浦三 22-13 下館一
八郷 23-18 土浦工
笠間 27-15 太田一
古河三 19-18 岩井西
勝田 10-8 土浦一
水海道一 17-16 藤代

◇東京都予選

水海道二 19(109-40) 4竜ヶ崎二

▽1回戦
△男子▽
江北 22-11 國芸
南 15-14 葛西南
本所 17-16 光丘
小金井北 23-13 八王子東
青山学院 20-12 青山
広尾 キケン 筑波大附
南葛飾 キケン 大泉学園
砂川 21-19 清瀬
小平西 17-15 片倉
筑波大駒場 30-12 農大一
練馬 キケン 墨田工
葛飾野 19-13 城北学園
昭和三和 25-15 北多摩
忠生 22-10 武蔵村山東
世田谷工 キケン 大崎

▽準決勝
岩井 16-11 八郷
笠間 20-18 水海道一
▽決勝
岩井 19(109-96) 15笠間

▽1回戦
水海道二 21-6 土浦二
結城二 17-6 岩井
川銚田二 16-6 水戸二

▽2回戦
竜ヶ崎二 9-6 沙来
竜ヶ崎一 12-5 八郷
太田二 9-6 日立二
岩井西 11-8 下妻二
麻生 26-6 石岡二

▽準決勝
竜ヶ崎二 10-7 竜ヶ崎一
水海道二 21-11 麻生
竜ヶ崎一 13-8 太田二
▽決勝
水海道二 19(109-40) 4竜ヶ崎二

▽2回戦
小岩 キケン 東
井草 21-8 向丘
富士森 13-12 三鷹
早大学院 23-7 成城
目黒 15-13 早実
荻窪 16-14 石神井
日野 25-15 野津田
江戸川 38-9 蒲田
日大二 21-14 水元
大泉北 キケン 両国
五商 24-16 日野台
拓大一 22-10 南部
新宿 24-13 雪谷
墨田川 34-2 駿台学園
大泉 18-13 武蔵丘
篠崎 14-4 鷺宮
国立 21-6 八王子工
昭和一 23-16 武蔵工大附
東京 15-9 武蔵野北
修徳 14-13 明正
四谷商 20-16 深川
武蔵野北 キケン 永山

▽2回戦
立川 25-13 松ヶ谷
久留米 22-6 青山学院
広尾 15-13 南葛飾
佼成 33-10 秋川
砂川 25-5 小平西
筑波大駒場 22-12 練馬
明星学園 22-12 練馬
葛飾野 31-2 杉並工
昭和三和 25-16 保谷
中大附 23-8 武蔵村山東

▽3回戦
立川 10-9 本所
久留米 20-14 広尾
明正 27-14 明星学園
武蔵野北 23-15 筑波大駒場
砂川 27-14 明星学園
葛飾野 23-15 筑波大駒場
中大附 28-10 昭和三和
井草 13-12 富士森
東村山 16-11 荻窪
早大 16-11 清瀬東
日野 13-5 杉並
府中西 18-14 拓大一
新宿 23-11 篠崎
錦城 21-15 福生

▽4回戦
立川 15-9 砂川
佼成 25-18 中大附
葛飾野 20-18 東村山
小岩 20-14 早大
日野 13-10 府中西
江川 23-18 府中西
新宿 23-8 錦城
西 17-8 国分寺

▽5回戦
日体在原 26-10 立川
府中東 17-13 佼成
神代 26-21 葛飾野
小岩 18-14 学大附
調布北 20-18 日野
江川 16-14 富士
新宿 24-13 府中
明星 37-11 西

▽6回戦
日体在原 35-3 府中東
神代 26-14 小岩
調布北 27-15 江戸川
明星 22-11 新宿

▽決勝リーグ
日体在原 39-10 調布北
明星 29-18 神代
日体在原 31-15 調布北
明星 35-8 調布北
日体在原 20-19 明星
神代

△女子▽
④調布北
①日体在原②明星③神代

▽1回戦

青山学院	5-2	石神井
拓大一	21-2	武蔵野北
目白学園	19-7	南
大泉	キケン	武蔵丘
篠崎	17-5	園芸
学大附	5-4	練馬
明正	12-5	鷺宮
墨田川	7-3	農大一
江戸川	19-5	大泉学園
雪谷	11-9	本所
府中東	キケン	清瀬
葛飾商	キケン	玉川
▽2回戦		
調布北	9-8	武蔵野女
砂川	15-7	保谷
光丘	キケン	三商
江東商	6-3	青山学院
府中西	16-6	富士森
福生	14-13	拓大一
目白学園	キケン	永福
南葛飾	11-3	日大二
館	7-5	日大二
日体桜華	19-2	日野台
富士	キケン	大泉
深川	10-9	篠崎
東大和	10-5	武蔵
国立	キケン	南多摩
学大附	8-3	大泉北
豊多摩	10-8	小岩
西	12-4	葛飾野
明正	13-4	家政大附
昭和	11-5	共立女
東村山	15-3	吉祥女
墨田川	13-10	四谷商

江戸川	13-5	杉並
府中	15-8	八王子東
小金井北	13-8	小平
井草	10-9	雪谷
白鷗	7-3	関東女
府中東	11-7	二商
小平西	16-14	羽村
菊華	17-3	葛飾商
立教女	7-6	日黒
五商	13-7	日野
武蔵村山東	16-5	清瀬東
▽3回戦		
砂川	13-5	調布北
江東商	20-4	光丘
府中西	11-5	福生
目白学園	8-5	南葛飾
日体桜華	27-4	館
深川	5-3	富士
東大和	9-1	国立
豊多摩	4-3	学大附
西	9-4	明正
東村山	9-6	昭和
江戸川	15-6	墨田川
小金井北	11-10	府中
井草	17-8	白鷗
府中東	18-2	小平西
立教女	10-8	菊華
五商	14-4	武蔵村山東
▽4回戦		
江東商	14-12	砂川
府中西	16-5	目白学園
日体桜華	17-8	深川
東大和	18-2	豊多摩
西	13-8	東村山
江戸川	9-8	府中

府中東	9-7	井草
五商	13-7	立教女
▽5回戦		
藤村女	23-8	江東商
府中西	11-8	国分寺
日体桜華	9-8	広尾
明星学園	14-8	東大和
桜水商	12-5	西
桐朋女	12-10	江戸川
神代	14-4	府中東
校成女	23-4	五商
▽6回戦		
藤村女	20-5	府中西
明星学園	15-8	日体桜華
桜水商	18-17	桐朋女
校成女	12-8	神代
▽決勝リーグ		
藤村女	19-4	明星学園
校成女	16-14	桜水商
藤村女	17-7	桜水商
校成女	11-6	明星学園
明星学園	10-10	桜水商
藤村女	14-11	校成女
商④明星学園		
商①藤村女②校成女③桜水		

◇関東高校選手権 (6月4-6日)

△男子▽					
▽1回戦					
明星	34-14	我孫子			
石橋	19-16	前橋			
川口工	27-15	調布北			
佐原	15-13	機山工			
△女子▽					
▽1回戦					
山梨	10-7	流山中央			
国学院栃木	27-9	高崎市女			
栃木商	15-13	龍崎二			
群女短大附	12-6	吉田			
浦和実	20	11-9	16	明星	
浦和実	24	12-12	6-13	19	横浜商工
明星	18	10-8	6-7	13	富岡
浦和実	24	22-18			
富岡	24	21-21			
日体荏原	24	21-14			
浦和実	24	21-19			
▽準決勝					
浦和実	24	21-19			
明星	22	22-18			
富岡	24	21-21			
日体荏原	24	21-14			
浦和実	24	21-19			
▽準決勝					
浦和実	24	21-19			
明星	22	22-18			
富岡	24	21-21			
日体荏原	24	21-14			
浦和実	24	21-19			

和洋女	14-12	桜水商			
行田女	14-10	市高津			
校成女	20-10	金井			
羽生一	17-2	佐原			
栃木女	20-3	下妻二			
▽2回戦					
川口北	17-13	山梨			
明倫	13-11	国学院栃木			
昭学院	17-5	栃木商			
藤村女	12-11	群女短大附			
水海道二	14-6	和洋女			
吉井	15-7	行田女			
日川	11-10	校成女			
栃木女	15-7	羽生一			
▽準々決勝					
明倫	12-9	川口北			
昭学院	16-4	藤村女			
吉井	10-3	水海道二			
栃木女	10-3	日川			
昭学院	14	7-7	4-4	8	明倫
栃木女	16	9-7	6-8	14	吉井
昭学院	15	7-8	4-5	9	栃木女

OMRON



「歯」キラキラ
シャワーで日の汗を流すように、
歯のよこれを落としてシェイプアップ!!

- 奥歯も歯ウラも
きれいにみがけます。
- 歯医者さんおすすめ
の、正しいみがき方が
できます。
- 7倍の速さでみがけ
るローリング式です。
- 充電式だから、旅行
にも便利です。
- 歯みがきの時間のわかる
砂時計つきです。

オムロン 電動歯ブラシ
エレデント
HT-B10



- ジェット水流が歯ぐき
の健康により適度な
刺激を与えます。
- 食べカスを洗い流し、
口臭を除きます。
- 水流はゆるくも、
強くも調整できます。

オムロン 口腔洗浄器
エレピック
HT-J11

立石電機株式会社 〒616 京都市右京区花園土堂町10

molten



MTH3 検定球3号
●検定球●天然皮革



ごらんください、独特のリブ形状とパネル間段差。この“32面体ノンスリップ構造”で確かな手かかりをつくり出したモルテンハンドボールは、さらにナイロン糸巻構造をばこし、すばらしい耐久性、真球性をも実現して日本ではじめて国際ハンドボール連盟(I.H.F.)公認を獲得。ハンドボールの圧倒的な人気と信頼を集めています。

●日本ハンドボール協会検定球(J.H.A.) ●国際ハンドボール連盟公認球(I.H.F.)

「手かかり」が見えた!
独自の32面体
ノンスリップ構造で、圧倒的人気を誇るモルテンハンドボール

モルテン
ハンドボール

モルテンコム工業株式会社
本社 広島市西区横川新町1番8号 〒733
☎(082)292-1381(代)

ジュニア女子世界選手権出場権を獲得して やっとフランスへの道が開けた

監督・鈴木 義男

相手が台湾だけということもありますが、やっとフランスの本大会に出場の道が開けましたよ。

台湾には負けてたまるか、とす

の気持は十分持ち合せていました

が、入って来る周囲の声は負ける

ではないかとか、ヨーロッパへ

毎年遠征しているとか、ナショナル

は弱いがジュニアは強化している

等不安なニュースばかりでした

台北へ入るまで相手チームの全貌

どころか選手名すらわからなかったの

です。それと最終合宿にレギュラー

である選手2〜3名がケガ等で不

参加になったのも誤算でした。

台北市に入ってから、出来る

だけ選手のリラックスを計りまし

たが、しかし第1戦は過度の緊張

で何をしているのかわからない状

態のゲームです。キャリアの少な

い若い選手ですから、実力があっ

ても環境が変わると何が起るか予測

最後に各選手の所属チームの先生や関係の皆様、ご協力やお世話になったことを感謝していただきます。

これから新たに戦いは始まる

た瞬間、私は、本当の戦いはこれ

から始まるんだと心の中で強く感

じました。日本のハンドボール界

は、現在とても厳しい状況におか

れています。アジアの中で勝ち抜

くことすらたいへん難しい状態で

す。韓国、中国と世界で良い成績

を納めているチームもそろって

いますし、この大きな壁を乗り越えてゆくには、たくさんの課題が与えられているはず

この大会を通じて、台湾のチームの平均年齢は17〜18歳が多く、これから力をつけて強くなるチームだと思いました。日本も、勝ったとはいえず、油断はできません。この大会での勝利は、一歩を踏み出したという感じに思えます。

これからまた新たに戦いは始まります。日本も、早く韓国、中国と対等に戦えるよう、今後ますます力をつけて、今までの屈辱を晴らす為にも一歩一歩大きく前進するのみです。

週に一度はスポーツを

健康づくりは毎日の快眠・快食から…
それに適度なスポーツも
欠かせません。
私達は皆様の健康を願って
薬品づくりに努めます。



滋養強壮・虚弱体質に
●にんにく抽出エキス・ビタミンB1・肝臓分解エキス・ビタミンB12・製剤
キョーレオピン
●葉肉エキス・牛黄・ビタミンB12・にんにく抽出エキス製剤
レオピンファイブ

湧永製薬株式会社
本社 宇都宮 大坂市福島区福原3丁目1番39号
TEL(06)458-8901(代)
中央研究所 宇都宮 宇都宮市高田町大字下甲田1624
広島工場 TEL(082645)2331



この製薬の会社をご確認ください。

海外トピックス

グンメルスバッハが辛勝

欧州ゴールデンカップ、ヨーロッパ・カップの勝者とヨーロッパ・カップ・オブ・カップス(ウイナース・カップ)の勝者が対決する「第5回ヨーロッパ・ゴールデン・カップ」は、5月20日西ドイツのウエストハールン・ホールで、VfL・グンメルスバッハ(西ドイツ・カップ)とスカ・ミンスク(ソ連・ウイナース)の初顔合せで行われた。

試合は、グンメルスバッハがヴンダーリッヒ、ブランド、クロコウスキー、DKティエル、ミンスクがカルシャケビッチ、シェフゾフ、ミクタらのナショナルプレーヤーを軸に、激しい攻防を展開、五千のファンを期待どおり熱狂させたが、グンメルスバッハは、前半のリードを巧みに生かし、追いつがるミンスクを1点差で突き放した。

再三のピンチを防いだGKティエルの好守が大きな勝因。
グンメルスバッハの王座は、第VfL・グンメルスバッハ(9-11)16(ソ連)(西独)

1回(一九七九)以来、4年ぶり2度目である。

ヴンダーリッヒ、スペインへ

二億五千万円の大金動く
西ドイツ連盟(DFB)監修の「週刊ハンドボール誌」5月20日号は、西ドイツ代表チームの主砲で、ヨーロッパ球界きってのスーパースター、エルハルト・ヴンダーリッヒ(26歳、201cm、90kg)が、西ドイツの名門VfL・グンメルスバッハから、スペインの強豪FC・バルセロナに、来シーズンから四年契約で移籍することになったと報じた。

激烈の度を強める有力クラブの選手争奪戦は、いまやシーズン・オフの各国では、日常茶飯事だが、ヴンダーリッヒほどの超大物を、国境を越えて迎えるようなケースは初めてと、関係者、ファンの間でセンセーショナルな話題を巻き起こしている。

しかも、この移籍には、驚くのかれ二億五千万円西ドイツマルク(邦貨約二億五千万円)の移籍料契約料(4年間)が支払われていることが明らかにされている。
FC・バルセロナは、世界的に

有名なプロ・サッカーチームを表看板にしたクラブだが、ハンドボールチームは、もちろんアマチュア。

それでいて、これほどの巨額でスターを獲得するあたりの神経はまだまだ日本では、とうてい理解されまい。

韓国、イタリア破り3位

カイロ・カップ
エジプト協会の国際イベント「カイロ・カップ(男子)」は、4月初めカイロで行われ、アジアから韓国が遠征、3位となった。

参加したのは、韓国のほか、ポランド、イタリア、地元エジプトで、世界3位のポランドが、地力を示して3戦全勝、優勝を飾った。

注目の韓国は、緒戦でエジプトに前半リードしながら逆転負け、ポランドには主導権を奪われ放して完敗したが、イタリアには打撃戦の末快勝、貴重な1勝をあげた。

大会の優秀選手にはZ・ツルジンスキー(ポランド)が選ばれた。
エジプト 31(2011)23 韓 国
ポランド 37 17 イタリア
エジプト 17 17 イタリア
ポランド 39(1821)25 韓 国
ポランド 29 21 エジプト

韓 国 32(1616)17(11)28 イタリア
(順位)①ポランド②エジプト③韓国④イタリア

ソ連が貫録の全勝優勝

東ドイツ女子国際

ヨーロッパの女子大会として最高ランクといわれる第9回ニュウブランデンブルグ(東ドイツ)国際が強豪6カ国の参加によって行われ、世界の女王・ソ連が貫録を示し栄冠を握った。

ソ連は強敵とみられたハンガリーを24-17、東ドイツを27-20とほぼ一方的な経過で破るなど圧倒的な強味をみせ、特にジガンコワ(172cm)、サフィナ(180cm)が二人で計50点を叩き出す活躍をみせた。

ロサンゼルス・オリンピック行きが、まだ決まっていない地元東ドイツは、エース、クルーガー(182cm)の強打などでハンガリーを22-15で破り、秋のオリンピック予選(代表1カ国)への期待を高めさせた。

このほかでは、デンマークが東ドイツ・ジュニアに21-19で勝ちポランドに24-24で引き分けた健闘(4位)が目立った。
逆にポランドは1分4敗で最下位とスランプから脱し切れないでいる。

新天地で張り切る名手

オリンピックや世界選手権で暴れまわり東欧の四大女王といわれた名手のうち、母国に残っているZ・ツルチーナ(ソ連)を除く三人が、いずれも「新天地」でホームクラブの優勝に貢献、話題となっている。

その一人はK・イレシュ(ユーゴ)。いわずと知れた日本の立石電機の大黒柱。昨シーズンから東洋の強豪の一員となり日本リーグ、全日本総合二冠の原動力、今シーズンも、5月の全日本実業団で、衰えぬ力を示している。

一九七八年の世界選手権得点主M・フォルチノ(パチエコ)は、結婚してオーストリア国籍をとる、名門ヒポ銀行HC連勝の主役となるほか、ついに昨秋からナショナルチームにもノミネートを受け、国際舞台にカムバックした。
チェコ時代、二、三人のマークを引きずりながら強打したパワーは健在のようで、今秋のオリンピック予選が注目される。

昨冬、世界選手権最終と同時にデンマークのヘルシンゴIFに迎えられたステルピンスキー(ハンガリー)は、全国リーグでこそ首位を逃したが、デンマークカップでは、みごとに同クラブを優勝に導き、目の肥えたデンマークファンを唸らせている。八杉山 茂



“まごころのおつきあい”が
私たちのモットーです



あなたの銀行

ホツ コク

北國銀行

●本店 石川県金沢市下堀町 ●店舗 石川・富山・福井・東京・大阪・名古屋・京都・111か店



"Chevron-Line" ist der Beweis höchster Qualität.

強い精神力、磨きぬかれた技術に裏打ちされたプレーなら、絶対に勝てる。

確かな相棒—ヒュンメル。ヒュンメルに悔し涙は似合わない!

己の殻を破れ!

DOUBLE
SCORE

株式会社 **ダブルスコア**

大阪市天王寺区上汐5丁目4-22

06-772-2777(代)

第1回国際審判員研修会報告

(3月26日・27日・名古屋市愛知県体育館会議室)

◇出席者

審判部長 岡前

国際審判員OB 狩野、光島

国際審判員 斎藤、千野、佐分、

北井、三枝、島崎、井上、清水、

岡本、福田、後藤、島田、森、

川島

司会 岡前義春

1 今後の国際審判員の活動について

○国際審判員の海外研修……58年度は1ペア派遣の予算を確保

○光島氏を5月西ドイツでのトレーニング・レフェリー・シンポジウムへ派遣

○研修会の予算の確保について

○アジア大会の報告

○IHFのシンポジウムについて

(光島氏)

○国際審判員のあり方(狩野氏)

○国際審判員は他のレフェリーの模範となれ。ルールについて統一見解をもて。

○国際審判員のあり方(狩野氏)

2 自由討論

岡前 第1回の研修会でその

それぞれ皆さんの考え方を聞きたいと思いますので、一人ずつお願

いします。この様に皆さんが熱心に集まっていただけということ

は、これからの日本のハンドボール、あるいは審判技術の向上に何

らかのアドバイスをしていただくために、腹藏無い意見をお聞かせ

下さい。

佐分 アジア大会での感想―審

判ルールの認識の差、段階的対応とは何か。国際試合でのゲームの

管理(ベンチの管理)のむずかし

さ。研修会のあり方については、研修会は一つのテーマを持って開

けば良いのではないかと

三枝 レフェリングの問題点として、反則をとらうと意識すると

笛がおかしくなる。

新井 研修会のスケジュールを明確にしてほしい。

岡前 第1回目なので、今回は特別のスケジュールは組んでいない。どの様に行なうかは、皆さんの

の感想を聞いて今後の問題と共に決定したい。

斎藤 これからの研修のあり方。国内での国際試合の場に国際

審判員の姿が少ない。国々の積極

的な研修と共に海外派遣者の意見を聞く集団的な研修を持つ。

島崎 語学研修の必要性を感じる。国際審判員の名に恥じないよう

なレフェリングに努めたい。

井上 試合の運営、試合の管理上の疑問点について。

清水 一つのルールにおいての審判員の認識の違いについて、講習会の講師についての公と私の立場について。

福田 語学の必要性を感じる。これはパネラAの条件である。英語以外にもう一つの外国語をマスターすべきである。試合の管理

について。フィルムを使つての意見統一の必要性。

岡本 研修会を持つことは有意義である。交流を通して意見の統一ができる。世界の笛と日本の笛に差があるのか? クリーンハンドボールとは何なのか。

後藤 国際審判員の名に恥じぬ様に努力する。選手のためにレフェリングとはどの様なものなのか。審判員研修のための国際審判員のペアの交換。

光島 視覚教材についてはIH

Fで作成している。今年度のシン

ポジウムで販売するので入手する。

岡前 何度かVTRにて視覚教材の作成を試みたが、今の段階では出来ばえはあまり良くない。今後

も努力してゆく。

北井 レフェリングにおいて重要な事とは、①レフェリングにおける判定基準の一貫性(そのゲームを通して判定の基準が明確で、

しかも基準のずれが極力少ない事がより重要である)②レフェリン

グ態度の丁寧さ(こまめさ)について(レフェリングの態度に丁寧

さ(こまめさ)があるかないかは、信頼感を得る上で大きな違いを生じる結果になる。気配りが欠けていると丁寧さは出てこない)③ブレ継続についての予測の技術(センス)(吹笛によって生じる不利益を考える技術(センス)をみがかなければならない)④ルールの理念とハンドボールの特性の熟知⑤審判終了後の反省(ルールの適用面からみて、二人のコンピの度合いからみて、両チームのベンチ(監督、コーチ)の心情面

にたつて、両チームのプレーヤーの立場から、観衆の状況から等以上の観点から公平さ? クールさ? ルールの適用の可否? 客観性の度合い? 等を点検すると同時に必ず次の機会に修正する気持ちを持ちつつ、その場かぎりで終らせない)⑥ハンドボール審判の意義(レフェリーは舞台上で黙々と演出を助けて、それでいながら舞台を盛り上げる重要な役割りを果たす黒子のような存在ではあるまいか。

千野 この様な研修会は大変有意義である。近年審判員が大変熱心になってきている。レフェリー間の熱意、研究心が向上している事は、ハンドボールの発展につながってゆくのではあるまいか。審判技術が向上するためには、たゆまぬ努力と反省をする謙虚な姿勢が必要である。

島田 ルールの適応のむずかしさを感じている。ハンドボールの特性を熟知していないと判定の基準が明確でなくなる。国際審判員となり責任を感じている。岡前 国内のレフェリーの中心になるのが国際審判員である。国際審判員の技術向上と意見の統一が必要である。統一見解を持って全国の指導をしてもらいたい。その点についても今後の研修会を役立てたい。

3 試合観戦

レフェリー 斉藤/井上、島崎/井上

4 質疑応答

光島 選手が試合中に眼鏡を落としていた。審判のチェックと指導が必要である。岡前 必要があればゴムなどで止めさせる。斉藤 接近プレー(プレスプレー)でのプッシングとチャージングの見きわめのむずかしさを感じた。

佐分 CR、GR、観衆との観点の違いを感じる。岡本 千野、斉藤ペアは、任務の分担の領域を決めているのですか。斉藤 具体的に領域に設定して

いない。狩野 センター・レフェリーと

ゴール・レフェリーの任務の分担についてGRは笛を吹きすぎたはならない。カバリングが必要なただけ笛を吹けばよい。GRはタイミングおくられて笛を吹くのが好ましい。

光島 死解を生ずる場合もあるので、明らかにCRの視野に入っている場合などGRは笛をおくらせる(CRが笛を吹けばGRは吹く必要はない)。狩野 ゴールインの時のCRとGRのコンタクトは必ずすべきである。

岡前 ゼスチャアは止って行なうのが基本だ。そしてすぐに次の行動に移ればよい。北井 フリースローの時は必ずポイントに移動したほうがよい。笛の音だけに頼らずに動作でも示すべきだ。

佐分 カバリングの方法を皆さんはどの様にしているのか。千野 試合の流れの中で行なっているのははっきりしない。岡前 お互いのコンピの中で約

東事があるのではないか。一つはペアの中での話し合いがある。もう一つは、基本的には互いの領域があるが、その中で相手の見にくい領域については注意を払っておく。どちらかが見逃したと思われる場合は、一呼吸おくらせてカバ

する。新井 試合中常々二人の審判が

コンタクトを取ってあげばうまくゆくのではないか。

北井 カバリングというのは確かにむずかしい。基本的にはレフェリーは助け合いである。カバリングは必要であるが、同じような場面でもカバリーされていような事は避けなければならぬ。あまりカバリーがすぎると越権行為となる。カバリーが刺激となつて相手が目が覚めたという気になれはうまくゆく。

佐分 また、カバリーをしたために逆に相手が萎縮してしまい、もっと悪い状態になってしまう場合もある。福田 お互いペアのコンタクトが必要ではないか。

岡前 この点での問題は、相手がカバリーをしたからこんどは私がカバリーをしてやろうという気持ちになつたら、ペアとして崩れてしまう。カバリーされたら逆に今度はカバリーされないように動くという気持ちが必要である。

森 今日の試合では、GRがポストのスカイブレイの動きをよく見ている適切な判定をしていたと思う。

岡前 ボールを持たない選手の動きを止める様なブレイはラフプレーである。たとえば、両手で相手をつかむ、ジャンプした選手を押すなどはラフなプレーである。そのラフなプレーに対しては厳し



セントラル航空株式会社

運輸大臣登録第287号一般旅行業

本社・営業所 〒104 東京都中央区京橋1丁目16番10号
(芳沢ビル1階)

TEL. 03-562-8931(代)

大阪支店 〒541 大阪市東区淡路町5-26-1

TEL. 06-201-3665(代)

く対処する。

森 今までだとディフェンス側の反則についての警告、退場は非常によくとっているが、オフフェンス側の反則についてはフリースローにとどまってしまう場合が多かった。

岡前 今まではオフフェンス有利とされていたが、オフフェンスの時もディフェンスの時もボールに対してでないラフプレーは厳しくとるべきである。ハードプレーとラフプレーは違う。

島田 すき間の無い所へ攻撃側が割り込むプレーを斉藤、千野のペアをよく見極めていた。割り込みはチャージングであるが、ディフェンスが動いていて結果的にはチャージの形になる場合もあるので、レフェリーはよく見なければならぬ。

岡前 結果だけで形だけを見てチャージングの判定はできない。それ以前の動きをよく見て判定すべきである。

福田 パスをした後のプレーヤーの動きもよく見るべきだ。パスをしたのち相手のプレーヤーに当りにゆく選手もいる。

斉藤 チャージングの判定はむづかしい。結局よく見る以外ないのではないか。

岡前 オフェンス、ディフェンスが同時にぶつかっている様な場合、よくディフェンスの反則がと

られるのだが、これは反則ではないのだ。ディフェンスが押しているのか、オフフェンス側が押しているのかにポイントがある。

光島 ボールの位置とレフェリーの位置どりについて考えてみよう。

岡前 ボールの真後ろにいてはプレーが見えない。基本的にはボールの近くに位置するのだが、斜め横が一番見やすいのではないか。ボールの動きに対して見やすい位置に素早く移動することが大切である。タイムアウトの取り方ですが、今日の試合で笛が重なってタイムアウトの笛が何の笛が聞きとりにくい場面があった。どちらがタイムアウトの笛を吹くのかの分担が必要だろう。また、方向指示とゼスチャーについては方向指示を最初に行ない、次に必要ならばゼスチャーをする。

狩野 ボールの保持が変わる反則については、なるべくゼスチャーを行った方がいい。オーバーステップ、チャージング、ラインクロス等。

斉藤 重大な反則、たとえば警告、退場、ペナルティスローの時などは、ゼスチャーをして何があったのか観衆にもわかる様にする必要はある。

光島 すべての反則についてゼスチャーをできればよいのだが、その様な余裕が無い場合が多い。

しかし斉藤氏がいわれた様に、重大な反則の場合は何の反則があったのか明確にする必要がある。

狩野 プッシングのゼスチャーを先にしたために、プレーヤーがプッシングなのかオフフェンスのチャージングなのかとどまっている場面が見られた。

岡前 基本的に方向指示を先にすれば問題は起きないと思う。その後必要ならばゼスチャーをする。

狩野 現在走りながらフリースローを行なっている選手が目立つが、フリースローはポイントにきちんと止まってさせるべきだ。

千野 反則で相手のボールになった時、直ぐボールを下に置かずころがしたプレーが試合中ありましたが。

斉藤 すぐ下に置かなかったというだけで退場にするレフェリーがいると聞いたが、それは恐い事である。

岡前 ボールを置かなかったというだけで退場にはできない。自分のチームが不利になるにもかかわらず相手チームにボールを投げ返したプレーヤーを退場にはできないだろう。自然の形でボールを放した者を罰することはできない。自分のチームを有利に操作したかどうかが問題となる。

島田 試合を見ていてG Rの動きが少ないように思えたのだが。

岡前 プラインドを作らぬ様見やすい位置に移動する事は必要である。視野の広がる位置に動く。それはC R、G R両方にいえる事だ。

北井 レフェリーは一試合中ずっと緊張感を保たねばならない。そのための工夫としてC RからG Rに変わる時に規則的に変わるだけではなく、時には相手のレフェリーの注意を高めるために意識して位置を変えてみるのもよい。

ベンチのマナーについてですが、無理にベンチを押えつける必要性があるのか。たとえば、ナイステイフェンスなどの声に対して。

岡前 教育的な立場と現実、相手チームまたはレフェリーに対しての誹謗と自チームに対しての激励を区別して悪いマナーについては注意、くり返せば警告を適用する。

(3月27日)

5 昨日問題になった点について

質疑応答

岡前 段階的適応という事について考えてゆきたいと思えます。私はラフプレーについての段階的適応を重視していますが。

佐分 ではくり返し行なわれる小さな反則に対しての段階的適応をどのようにすればよいのか。

岡前 ボールを取ろうとして起

若者の街で、いま、好評です



ホテルサンキュート東京

新宿駅南口徒歩2分

客室 600
レストランバー「クリッパー」
スナック&バブ「ティンバー」・カフェレス
トラン「キャリオカ」・日本料理「車屋」・
中国料理「順和園」・結婚式場・大小宴会場

渋谷区代々木2-3-1 375-3211

きる反則についての適応はむずかしい。ボールを取ろうとして起きる反則に対して厳しく適応させてゆくとボールを扱う事ができなくなってしまう、ハンドボールの本質からはずれてしまう。重要なのはボールに対してではなく身体に對するアタックに対して段階的に適応させてゆく事である。

斉藤 レフェリーは反則をとろうとするのではなく、反則をさせない様に働くべきではなからうか
井上 フリースローの際、3m以内に近づく選手に対しての段階的適応は？

岡前 プレーヤーをまず正しい位置につかせることが大切である。その上で近づいてくる選手がいればその選手は警告となる。

北井 フリースローの件はそれ程力んで考える事ではないのではないか。レフェリーがポイントに立って「3m離れる」と、とにかく丁寧に言えば選手はわかるしそれについてくるのではないか。レフェリーはその事を粘り強く行なう事が必要ではないか。フリースローの距離を保たせる事にルールズなレフェリーが多い。その点を改めてほしい。3mの距離を保たせるのも一つの技術としてレフェリーは習慣づけてほしい。

福田 国際大会では一度ゼスチューアーで3m離させるとその後はすぐにイエローカードを出してい

るレフェリーがいましたが：

岡前 この件に関してだけではないが国際試合と国内の笛の認識は違うのではないか。国際試合においては親切心は重要ではなく、ルールにのっとった厳しいレフェリングが必要となる。しかし、ハンドボールの本質としてはまず正しい位置につかせる事が大切である。ルーズなプレーに対しては厳しい判定が必要である。

清水 警告と退場にあたりますプレーの明確な差はどこにあるのか。

岡前 判定の基準はルールとレフェリー間の話し合いの上に作られてゆくものである。

光島 ルールの抵触する様な行動が相手に対して不利益をあたえるかどうか。それを認めてゆくとだんだんとエスカレートしてゆく。その防禦のためのラインを明確に説明はできないが、我々レフェリーは頭の中に持っている。

北井 ハンドボールの理念を阻害する一つの要因にファールがある。しかし阻害する要因でもそれが微々たるものであれば見逃す事もある。それはルールブックにのっとって我々なりの基準でレフェリングをする。逆にスタートはそれだが、プレーナーも監督も観衆をも含めて試合を見ているすべての人たちが改めて試合を阻害するものが他にもあるというフィー

ドバック現象をもちろ。それによって自分がルールブックに基いて審判をしたのだけれども、それらのものとずれていたのならそれを修正しなければならぬ。いろいろな観点から小さな反則でもそれが重大なゲームを阻害している因子であるならば、次の機会にはそれはイエローカード等で処理しなければならぬ。

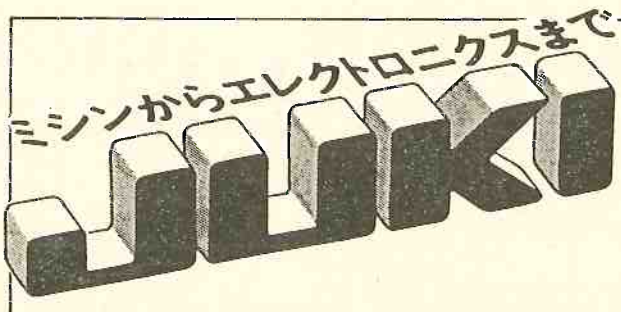
佐分 清水先生は、なぜ段階的適応というルールが出てきたのかとお考えですか。

清水 一つのプレーが最初警告であっても、その次に同じプレーが起こればそれは退場となると私は思う。一つの試合の中で流れや時期があり、同じプレーでも判定は違ってくる。そこでなぜ段階的適応ができたのかという点、警告にあたいしない様なプレーでもそれを何度も行なえばそれはハンドボールを阻害する要因となる。それを判定するために段階的適応というのが出て来たのではないか。

佐分 私は、クリーンハンドボールの一番のねらいどころと早くラフプレーの芽をつぶすために段階的適応が出て来たと思う。早く芽をつぶすためには早く適応させる必要がある。クリーンハンドボールの理念はまだ模索中である。北井 ルールの原点を考えるとファールは悪い事だという考えとファールをするのも技術であると

いう考えがある。私は両方の考え方を否定はしないのだが、ファールも技術なのだという考え方からすると、ファールする技術の優劣で勝敗が左右される場合が多くなる危険性がある。そうするとスポーツの本質から逸脱するし評価されないスポーツになってしまう。それでクリーンハンドボールが出て来た。スポーツとしての価値を認めてゆくためには、ファールをしただけで不利になるのがルールの根底である。ところが、ハンドボールの場合は重大な反則については不利益が生ずるが、小さな反則についてはあいまいである。ペナルティにも退場にもならない様なファールは、うまくやればゲームを有利に導く技術であると考えられる。やりどくという考え方がある。その様なものに対して段階的適応が生れて来たのではないか。ではどうすればよいのかという点についてはまだ結論が出ていないのですが、そこは我々が研究し考えてゆく分重なのではないか。

岡前 ルールの適応と技術を生かすという二面性が、ハンドボールのレフェリーのむずかしい所である。ボールを持っている者が不利になる様な反則に対しては注意を与えて早くその芽をつむ。そうすればある程度クリーンなハンドボールができる。また、ラフなプレーに対しては最初から厳しく対



ジューキ

東京重機工業株式会社

- 工業用ミシン
- 家庭用ミシン
- 電算機周辺機器
- 事務機
- 家庭電気製品
- 縫製用蒸気機

処する。

光島 重大な反則には明らかに規定されたものがあるが、微反則に対しては、微反則そのものがハンドボールのよきとも考えられ。これもあいまいではあるが。

岡本 クリーンハンドボールといわれているものの中で、大きなフアールについては今共通の認識が生れて来ている。それを見逃したレフェリーは、荒い試合を許したという評価を受ける。選手もまた荒いプレーをしなくなってきた。しかし、小さなフアールについてはクリーンさというものはつきりつかめない。観衆が見た時にその範囲をレフェリーがどの程度許容しているか、またごまかすかどうしているかによって評価を受ける時に、自分ではハードな良い試合だと思っても「荒いプレーを見逃していく今日の試合は何だ」といわれる事がよくある。その辺のあいまいさをもう少し明確にできないか。

北井 この様な事はこのメンバーだけで考えるには恐ろしい事であると思う。すべてのハンドボールの関係者が一つの共通意識というものを求めなければハンドボールというものは中ば誤解されたままで終ってしまう。それは本当にこれから解決しなければならぬ問題である。ただ私個人はあいまいさで良いと考えたくないのだ

が、あいまいさと指摘されればあいまいさとして扱えなかったケースは沢山ある。あいまいさのままに放置せざるを得なかったという事は多く経験している。ただそれが良いとは思っていない。
光島 ただそれで良いと思っていないけれどもこれに対する根拠というものもある。ルール13の6はこれを示している。

岡前 現実的にはあいまいな点があってもそれはレフェリーの主観にまかされる様になっているのがハンドボールのレフェリーであると思う。ボールを持っていて者が不利になるようなものに対してはやはりとってゆかねばならぬ。しかし、現実的にはむずかしい点が多い。反則に対してすべて笛を吹けばプレーが止まってしまう、ハンドボールらしさが無くなってしまう。ハンドボールの特性を生かすために反則のだけれどもそれを見送って次のプレーを生かすようにする。あいまいさという点には次のプレーを生かそうとする目的もある。それが段々エスカレートしてゆきラフにつながる様なものは早く処理しなければならぬ。そこまですか具体的にいえないのではないか。

新井 たとえば、制限時速40kmの道を50kmで車がどんどん流れていけば警官も認めている。これは微罰である。この道を100kmで走行すればつかまえる。その辺でおのずから決まっているのではないか。
岡本 たとえば、ポストプレーヤーがエリア内を走る事についてはなぜ反則をとる時ととらない時があるのだと聞かれる。全部とるならどれという声もある。それに対してわれわれはどう説得力を持たせるかというとなかなか説得力がない。

新井 その時は不当な利益を得ているかどうかが問題なのだ。行動規範というものがあって、それをする事によって不当な利益を得るから得ないかによってその事が罰せられるか罰せられないかが決めるのではないか。

岡前 ルール上ではすべてに笛を吹けとなっている。しかし、実際には笛を吹かなくてもよい面が多い。厳しくルールを適応させて笛を吹いても間違ではない。反則を厳しく、身体接触を厳しくとり、クリーンハンドボールができたら評価の上で良いレフェリーかという点必ずしもそうではない。

清水 私に軽い反則でも反則のあった時にいちいち「押しはけない、つかんではいけない」の言葉や態度で示してそれで止まらない時に私は警告をとっているのですが、先ほど言葉でいわないで警告のプレーになったら警告をとるといふ意見があったのですが、具体的にどのような事なのですか

後藤 言葉で注意してから警告をとるというのですが、すべての反則に言葉で注意などできないのではないのですか。

岡前 具体的には危険なプレーにつながる様な反則、たとえばジャンプしている者を押すなどというものに關しては、注意をあたえなお押ししてくれば警告や退場になる。それはレフェリーが見て判断する。

斎藤 私はこのプレーは何回続けても警告につながってゆかないと思われる反則と警告や退場につながってゆく反則と分けて考えている。つながってゆきそうだという反則についてはゼスチュアードやるなど示している。言葉はほとんど使わない。

新井 悪い芽はつまなければならぬのだが、何もかもつめば良いというものではない。タイミング等もあるし……。
岡前 具体的にあいまいな部分をはつきりしろといってもむずかしい。レフェリーは自分の経験の中でボールを持っている者が不利になる様な時には必ず笛を吹いているし、危険なプレーに対しては注意を与えて警告をとっている。基準は、皆が実際に見ているこの様なプレーはどうなのかと判断して自分なりの基準を決めている。ラフプレーにつながるプレーは、早期にみつみとることが重要で

ある。

井上 ユニフォームの上着を出しているチームがあるが、その点についてはどうなのですか。
岡前 日本のチームに対しては何か指導する必要性があれば指導するが、世界的に見れば規制できないのではないか。

6 ゼスチュアード

確認と統一

○ 昨今、レフェリーのゼスチュアードが正しく行なわれていない。IH Fの17のゼスチュアードを適確に行ない、その指導に努める。国際審判員が模範を示し、良い、正しいゼスチュアードでゲーム運営をする
△ 今後の研修会の指針
① 原則として毎年行なう
○ できれば合宿、会食をして話し合いの場を多くもつ。

② 時期

○ 来年度は高校選抜に合わせて実施する。
○ 可能ならば第1日目に実技研修を実施する。

③ テーマについて

○ 個人でテーマを決め研修をしてそれを提出してほしい。
○ 強化部門からも出席してもらい共に研修する。

④ 幹事について

○ 幹事(司会者)は持ち廻りとする。来年度は佐分氏に決定。

すばらしいキャッチング感

ミカサ
ハンドボール

世界の

ビッグゲームはミカサ

数多くの国際大会で輝かしい実績

1981 中央アフリカゲーム(アンゴラ)

1981 世界選手権ジュニア(ポルトガル)

1982 アジア競技大会(インド)



国際ハンドボール連盟
公認球



日本ハンドボール協会
検定球

MIKASA[®]

明星ゴム工業株式会社

本社/〒733 広島市西区榎木町3丁目11-2 ☎(082)237-5145(代)
営業所/広島・東京・大阪・名古屋・福岡

ロサンゼルスオリンピック公式試合球 ★ミカサバレーボール ★ミカサウォーターポロボール



ブラザー電子タイプライターが
1984年ロサンゼルス
オリンピックの
公式タイプライターに
選ばれました。

Electronic
Office
Typewriters

brother[®]
ブラザー工業株式会社

各地学生春季リーグ戦結果

(東北、関東、関西、中四国、北九州)

■東北学生春季リーグ戦

(5月12~14日)

▽男子1部

福島大	13	10	仙台大
東北大	15	12	岩手大
東北学院大	15	15	宮城教育大
岩手大	19	15	福島大
仙台大	15	14	宮城教育大
東北学院大	14	12	東北大
東北学院大	19	15	岩手大
仙台大	17	14	東北大
福島大	21	15	宮城教育大
東北学院大	13	12	仙台大
岩手大	19	14	宮城教育大
福島大	11	9	東北大
東北大	20	8	宮城教育大
仙台大	15	10	岩手大
福島大	16	13	東北学院大
(順位)①福島大②東北学院大③			
仙台大④東北大⑤岩手大⑥宮城教			
育大			
○得点王			
柏館秀一(岩手大)			34点

▽男子2部

山形大	38	12	東北工大
弘前大	20	14	東北学院工
日大工	21	10	秋田大
山形大	38	7	東北学院工

▽女子

東北工大	22	14	秋田大
弘前大	16	14	日大工
東北学院工	20	18	日大工
東北工大	22	11	弘前大
山形大	22	8	秋田大
東北工大	29	11	日大工
秋田大	20	12	東北学院工
山形大	27	11	弘前大
東北学院工	19	15	東北工大
山形大	24	15	日大工
○得点王			
川村ゆりえ、藤原佳代子(共に			
岩手大)			12点

■関東学生春季リーグ戦

▽男子2部

(4月22日~5月22日)			
順天大	20	17	明星大
東海大	32	18	上智大
東学大	30	17	横浜国大
茨城大	25	20	東大
順天大	27	16	横浜国大
茨城大	20	16	上智大
東海大	33	19	東大
東学大	30	20	明星大
東学大	25	19	東大
茨城大	31	15	横浜国大
東海大	26	15	横浜国大
順天大	25	12	上智大
東学大	29	18	上智大
茨城大	20	18	明星大
順天大	32	16	東大
東海大	34	23	横浜国大
東学大	20	18	横浜国大
上智大	27	17	明星大
東大	31	20	東学大
茨城大	26	23	順天大
東学大	24	21	茨城大
明星大	19	14	上智大
東大	27	19	横浜国大
東大	23	18	上智大
東海大	25	15	順天大
明星大	24	12	横浜国大

▽男子3部

(4月30日~5月20日)			
芝浦工大	23	17	神奈川大
専大	33	8	立大
明大	28	14	防大
芝浦工大	24	13	立大
東理大	22	19	大東大
明大	21	19	神奈川大
大東大	23	23	立大
立大	22	20	東理大
専大	28	15	東理大
芝浦工大	22	15	防大
芝浦工大	26	18	東理大
大東大	23	23	神奈川大
専大	36	18	防大
明大	33	24	立大
立大	27	18	明大
芝浦工大	25	23	大東大
神奈川大	23	17	東理大
東理大	21	19	明大
専大	27	8	大東大
芝津工大	24	21	明大
大東大	27	22	防大
防大	21	20	神奈川大
神奈川大	25	17	立大
東理大	20	17	防大
明大	26	18	大東大
芝浦工大	24	24	専大

▽男子4部

(4月28日~5月21日)			
千葉工大	21	15	創価大
東農大	31	22	横浜商大
横浜商大	21	17	埼玉大
武蔵工大	26	24	一橋大
東農大	22	14	埼玉大
一橋大	19	17	創価大
武蔵工大	17	16	文教大
千葉工大	19	14	埼玉大
埼玉大	22	20	一橋大
武蔵工大	25	16	創価大
横浜商大	15	14	文教大
千葉工大	27	11	東農大
東農大	22	22	一橋大
武蔵工大	27	21	横浜商大
千葉工大	19	13	武蔵工大
文教大	26	16	埼玉大
東農大	30	20	創価大
文教大	21	17	一橋大
文教大	21	16	千葉工大
横浜商大	23	22	一橋大
埼玉大	29	19	創価大
千葉工大	28	20	横浜商大
東農大	21	20	武蔵工大
一橋大	24	19	千葉工大
東農大	19	14	文教大
創価大	29	19	横浜商大
埼玉大	20	20	武蔵工大
(順位)①東京農業大②千葉工大			
③武蔵工大④文教大⑤横浜商大⑥			
一橋大⑦埼玉大⑧創価大			

▽男子5部

治大④東理大⑤神奈川大⑥立大⑦
大東文化大⑧防衛大

(4月28日～5月22日)

和光大	25	24	青学大
関学大	29	18	東経大
日工大	16	14	独協大
独協大	15	14	東経大
和光大	28	27	武蔵大
関学大	29	21	日工大
青学大	22	18	都留文大
和光大	29	29	関学大
武蔵大	26	19	日工大
青学大	19	16	東経大
都留文大	21	19	独協大
武蔵大	31	20	関学大
都留文大	21	14	東経大
青学大	22	19	独協大
独協大	24	16	武蔵大
東経大	27	21	和光大
関学大	23	22	青学大
都留文大	16	14	日工大
青学大	29	21	武蔵大
日工大	27	20	東経大
関学大	46	24	独協大
都留文大	25	19	和光大
青学大	31	18	日工大
武蔵大	31	26	東経大
和光大	17	15	独協大
関学大	22	16	都留文大
日工大	26	19	和光大
武蔵大	31	19	都留文大

和光大	26	22	都立大
玉川大	30	22	東工大
千葉大	20	19	横滨市大
千葉大	14	12	東工大
画大	19	16	横滨市大
東洋大	19	14	東工大
都立大	34	22	玉川大
横滨市大	22	17	東工大
都立大	20	14	東工大
千葉大	23	13	東洋大
画大	28	14	玉川大
東洋大	33	17	玉川大
都立大	39	18	東工大
画大	24	15	千葉大
横滨市大	28	19	玉川大
東工大	20	20	東洋大
画大	28	10	東洋大
都立大	24	24	横滨市大
千葉大	30	17	玉川大
東工大	26	18	東工大
都立大	23	14	千葉大
横滨市大	24	16	東洋大
画大	18	16	東工大
東工大	27	15	玉川大
横滨市大	19	17	東工大
千葉大	26	15	東工大
都立大	22	11	東洋大
画大	18	10	東工大

成蹊大	23	19	工芸大
山梨大	20	9	産能大
工芸大	28	22	産能大
成蹊大	23	18	拓大
明学大	29	12	農工大
麗沢大	13	13	山梨大
拓大	27	12	産能大
明学大	36	14	工芸大
麗沢大	23	22	農工大
成蹊大	12	9	山梨大
工芸大	19	14	麗沢大
明学大	23	18	拓大
成蹊大	22	6	産能大
山梨大	16	7	農工大
成蹊大	29	9	農工大
麗沢大	29	7	産能大
拓大	29	7	産能大
明学大	16	14	山梨大
成蹊大	16	14	明学大
麗沢大	22	20	拓大
農工大	29	14	産能大
山梨大	19	19	工芸大
成蹊大	不戦勝		麗沢大
明学大	33	3	産能大
工芸大	21	18	農工大
山梨大	20	15	拓大
山梨大	20	9	産能大

都留文大	22	2	駒大
東海大	37	5	横滨国大
千明短大	37	5	駒大
都留文大	37	5	駒大
文教大	12	5	千葉大
千明短大	29	8	横滨国大
駒大	11	10	文教大
創価大	15	6	千葉大
横滨国大	20	8	千葉大
都留文大	16	4	文教大
東海大	38	7	駒大
東海大	不戦勝		千葉大
千明短大	37	7	創価大
文教大	5	4	横滨国大
都留文大	18	9	千葉大
創価大	16	9	横滨国大
横滨国大	20	11	駒大
文教大	16	9	創価大
東海大	36	6	都留文大
創価大	24	11	駒大
駒大	15	14	千葉大
千明短大	23	8	文教大
千明短大	32	3	千葉大
横滨国大	16	13	都留文大
東海大	30	4	創価大
千明短大	18	10	都留文大
東海大	27	7	文教大
千明短大	16	15	東海大

関西学生春季リーグ戦

▽男子1部 (4月27日～5月25日)

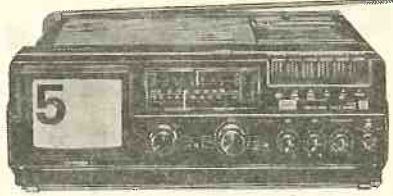
(順位) ①成蹊大 ②明治学院大 ③山梨大 ④麗沢大 ⑤東京工芸大 ⑥拓殖大 ⑦東京農工大 ⑧産能大

▽女子2部 (4月27日～5月25日)

(順位) ①千葉明德短大 ②東海大 ③都留文科大 ④文教大 ⑤横滨国立大 ⑥創価大 ⑦駒沢大 ⑧千葉大

うちのエース、背番号50。

基本に忠実な選手ほど、臨機応変に動けるものです。基本性能に優れたメカがフォーメーションを組んだ、ピクサーのカラカセ50。く見る・聞く・録るを一台でやっつけるマルチプレーヤー。カラーになった1機3役メカです。



カラーテレビ・ラジオ・カセット
カラカセ50
CX-50 標準価格110,000円
(アンテナ・工事費別)

Victor JVC
日本ビクター株式会社

●ピクサーへのお問い合わせ、カタログ請求は(〒100)東京都千代田区霞が関3-2-4霞山ビル日本ビクター(株)インフォメーションセンター
<TEL東京 03-560-2860>へ ●あなたが録音したものは個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

各地の記録

◇和歌山県春季総合選手権

(4月29、5月1日)

△一般男子▽

▽1回戦 和歌山医大 23-15 応神ク

和歌山工専 30-22 和歌山ク

▽2回戦 県和歌山商ク 26-13 和歌山医大

丸善石油 27-16 桐蔭ク

住友金属 35-15 那賀ク

御坊ク 27-20 和歌山高専

▽準決勝

県和歌山商ク 27-18 丸善石油

住友金属 21-20 御坊ク

▽決勝

住友金属 19(8-9) 18 県和歌山

△一般女子▽

▽決勝(1試合のみ)

和歌山ク 12(6-0) 0 御坊ク

△高校男子▽

▽1回戦

新宮高 12-0 海南高

耐久高 42-10 和歌山東高

那賀高 14-10 箕島高

御坊商工 21-18 市和歌山商高

▽2回戦

県和歌山商高 29-10 新宮高

桐蔭高 20-14 耐久高

笠田高 24-13 那賀高

粉河高 23-15 御坊商工

▽準決勝 県和歌山商高 20-7 桐蔭高

笠田高 21-18 粉河高

▽決勝 県和歌山 21(9-12-6-11) 17 笠田高

△高校女子▽

▽1回戦 新宮高 12-0 那賀高

笠田高 13-10 御坊商工

▽準決勝 粉河高 13-5 新宮高

県和歌山商高 22-8 笠田高

▽決勝

粉河高 19(12-7-0-1) 1 県和歌山

△中学男子▽

▽リーグ戦 那賀中 15-12 白馬中

貴志川中 23-12 金屋中

岩出中 37-8 那賀中

白馬中 14-14 金屋中

岩出中 24-13 貴志川中

貴志川中 16-9 白馬中

那賀中 21-8 金屋中

岩出中 27-6 白馬中

那賀中 20-6 貴志川中

岩出中 30-7 金屋中

△中学女子▽

▽リーグ戦 貴志川中 7-6 岩出中

那賀中 10-7 桃山中

岩出中 12-9 金屋中

貴志川中 15-12 那賀中

金屋中 12-4 桃山中

那賀中 14-5 金屋中

貴志川中 9-3 桃山中

岩出中 14-10 那賀中

貴志川中 9-4 金屋中

岩出中 15-4 桃山中

▽13回鳥取県室内総合選手権

(3月27日、4月10日)

△男子▽

▽1回戦 倉吉ク 25-10 市役所

倉吉工高 25-15 米子東高

米子北高 23-19 わかとりク

▽2回戦 境港市ク 30-13 倉吉ク

中部ク 30-16 工専

境港工高 21-11 倉吉工高

境高 31-16 米子北高

▽準決勝 境港市ク 20-14 中部ク

境高 25-11 境港工高

▽決勝 境港市ク 28(16-12-6-6) 12 境高

△女子▽

▽1回戦 米子北高 17-4 倉吉西高

米子南商高 25-8 倉吉産高

境高 16-11 米子東高

▽2回戦 米子北高 11-6 アシックスク

境高 10-9 米子南商高

▽決勝 米子北高 15(7-16-8-3) 9 境高

◇長崎県中学・一般春季選手権

(4月17、24日)

△中学男子▽

▽1回戦 戸町中 15-11 時津中

▽2回戦 大瀬戸中 28-8 深堀中

戸町中 棄権 大野中

▽決勝 戸町中 23(11-12-2-3) 5 大瀬戸中

△中学女子▽

▽決勝(1試合のみ) 清水中 22(10-12-1-4) 5 長崎中

△一般男子▽

▽1回戦 長崎大 28-26 九十九ク

▽2回戦 佐世保ク 29-18 長崎ク

口加ク 28-19 長崎大

▽決勝 長崎大 26(11-15-10-14) 24 口加ク

△一般女子▽

▽決勝(1試合のみ) 長崎ク 22(13-9-1-4) 9 長崎大

◇三重県春季大会

(4月24、29日)

△一般男子▽

中村荷役運輸株式会社



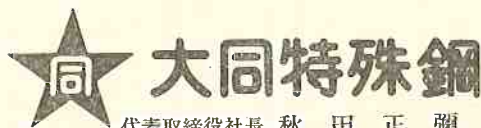
創業65年

本社 〒108 東京都港区芝浦 2-3-39

電話 東京 (03) 451-4161(代)

▽1回戦 尾鷲ク 兼 権 皇学館大 鶴ノ森ク 28-9 半田ク 三重大 両者兼権 鷲球会 セブンスク 29-21 中央ク ▽2回戦 本田技研 41-6 尾鷲ク 鶴ノ森ク 兼 権 鳥羽商船 本田爽風会 両者兼権の為 セブンスク 31-24 三重教員 ▽準決勝 本田技研 兼 権 鶴ノ森ク 本田爽風会 兼 権 セブンスク ▽決勝 本田技研 26 (1511-87) 15 本 田爽風会	▽1回戦 桑名西 19-4 津 津工 21-10 四日市中央工 海星 24-15 星第二 亀山 23-17 桑名工 四日市南 34-10 桑名北 桑名 52-6 高田 ▽2回戦 四日市工 42-6 桑名西 海星 14-8 津工 四日市西 32-15 亀山 桑名 22-14 四日市南 ▽準決勝 四日市工 30-16 海星 桑名 21-12 四日市西 ▽3位決定戦	四日市西 24-10 海星 ▽決勝 四日市工 24 (1113-67) 13 桑名 ▽高校女子▽ 上野 26-3 四日市西 尾鷲 23-8 四日市 四日市南 兼 権 津 ▽2回戦 亀山 23-7 桑名 暁 14-10 上野 四日市商 10-3 尾鷲 津東 16-3 四日市南 ▽準決勝 暁 20-6 亀山 四日市商 11-3 津東 ▽3位決定戦 津東 19-9 亀山 ▽決勝	▽1回戦 桑名西 15 (87-32) 5 四日市商 暁 ▽中学男子▽ 萩野 16-11 亀山 白子 20-11 明和 西笹川 22-9 富田 東員 16-13 西朝明 鼓ヶ浦 15-8 萩野 ▽準決勝 西笹川 28-8 東員 白子 16-11 鼓ヶ浦 ▽決勝 西笹川 26 (1214-75) 12 白子	▽1回戦 西朝明 18-2 亀山 桔梗が丘 19-4 笹川 羽津 11-8 名張北 大安 22-5 柘植 朝明 22-3 赤目 ▽2回戦 西笹川 23-7 西朝明 萩野 17-6 明和 桔梗が丘 22-8 羽津 朝明 19-12 大安 ▽準決勝 西笹川 11-8 桔梗が丘 萩野 11-4 朝明 ▽決勝 西笹川 21 (1011-21) 3 萩野	▽1回戦 福井教員 29-17 北陸電力 ▽成年女子▽ 藤島クラブ 29-14 成和送球 福井大 12-0 スターズ ▽2回戦 福井教員 45-6 藤島クラブ 光陽会 24-20 羽球会 パードボン 23-19 プヘッド竜クラ 北陸電力 33-15 福井大 ▽準決勝 福井教員 12-0 光陽会 北陸電力 33-15 福井大 ▽決勝 北陸電力 33-15 パードボン	▽1回戦 北陸A 38 (2018-66) 12 北陸B 北陸B 16-23 福井商 北陸A 16-14 羽水 ▽準決勝 北陸B 15-26 武生 羽水 18-13 勝山 福井商 24-9 藤島 北陸A 24-13 高志 ▽2回戦 高志 30-8 科技 ▽1回戦 全福井 15 (69-30) 3 チマさん ▽決勝 福井教員 29 (1712-116) 17 北陸電力 ▽成年女子▽ 福井教員 29 (1712-116) 17 北陸電力 ▽決勝 全福井 15 (69-30) 3 チマさん	▽1回戦 仁愛女 10-7 北陸 福井商 16-3 羽水 福井女 11-3 科技 高志 14-7 藤島 ▽準決勝 仁愛女 14-6 福井商 高志 13-4 福井女 ▽決勝 仁愛女 23 (1112-41) 5 高志
---	--	--	--	--	---	--	--

先進のテクノロジーで未来を開く



特殊鋼鋼材 鍛鋼品 鋳鋼品
帯鋼品 工業炉・機器 その他

代表取締役社長 秋田正彌

本社：〒460 名古屋市中区錦1-11-18(興銀ビル)
電話 (052) 201-5111(大代表)

告 知 板

第4回男子ジュニア世界選手権 アジア予選参加選手団

第4回男子ジュニア世界選手権大会アジア地区予選は、7月23、24日の両日、中国の北京で開催されますが、その日本代表チームの選手団が発表されました。

選手団は、7月13日から合宿を行ない、20日に大阪空港を出発、23、24日に試合を行なって25日に成田空港に帰国します。

◇選手団◇

- 団長 村田 弘
- 監督 本田 洋
- コーチ 早川清孝
- 総務 北岡大寛
- 選手

GK①宮田 裕己(日大3年)

⑫渡辺 裕昭(国士館3年)

⑬宇田川竜也(明星高3年)

F P ②内藤 裕治(日大3年)

③首藤 信一(日体大1年)

④加藤 元規(早大3年)

⑤今村 伸吾(中部工大1年)

⑥藤井 孝一(法政大2年)

⑦平林 義規(慶応大2年)

⑧牧島 伸司(日体大3年)

⑨奥畑 理(同志社3年)

⑩小関 洋一(大体大3年)

⑪清家 伸二(中央大3年)

⑬水之江 充(法政大3年)

⑭武田 英雄(大崎電気)

⑮朝生 和光(筑波大3年)

第11回インテラムニ アカップ出場選手団

7月4日から10日までイタリア

のテラモ市で開催される第11回インテラムニアカップに出場する日本の女子チームのメンバーが決定しました。一行は7月2日に成田を出発、第11回インテラムニアカップに出場した後、10日～14日まで同じイタリアのホンジ市で開催されるハンド祭り83に出場、パリ経由で16日に帰国します。

◇選手団◇

- 監督 鈴木義男
- コーチ 谷口俊男
- 山崎 武
- 総務 田川正明
- 選手

GK①大西佐代子(大崎電気)

⑫竹下香代子(立石電機)

F P ②秋成 圭子(大和銀行)

③若水真由美(大和銀行)

④武藤夕起子(日本ビクター)

⑤塩屋 治代(プラザ工業)

⑥山岸 和子(日立栃木)

⑦時実 良枝(大崎電気)

⑧小口 智子(日体大)

⑨野嶋ちえみ(立石電機)

⑩下條千恵子(日本ビクター)

⑪松尾 輝子(大崎電気)

⑬山内 香代(立石電機)

⑭近藤 育子(ジャスコ)

⑮森山 照美(プラザ工業)

⑰服部 淳子(ジャスコ)

7月の黒板

編集後記

日本協会にとって今年度の最大の関心事とも言うべきロサンゼルス・オリンピック・アジア地区予選の日本開催が、ようやく決定した。ちょうど本誌の校了間際のニュースであり、A H Fからの知らせも詳細については触れられてない為、とりあえず大野専務理事の原稿の末尾にそのニュースだけ付け加えた。これで大きな目標が定まった訳で、予選突破に向けて日本ハンドボール界をあげて全力で支援体制を固めていかなければならない。

高校ハンドボール界にとつてのこれまた最大の関心事、夏のインターハイが近づいた。厳しい予選を勝ち抜いた各チーム共、間近かに迫った本番に向けて余念のないところだろう。本大会の男女の組合せも7月1日に決定した。各チーム共万全のコンディションで、力いっぱい戦ってもらいたい。

今月号から機関誌年度が新しくなり、新しい読者の方も居られるかもしれない。細々ながらも、遅々たる歩みながら、少しでも良い機関誌にしていきたいと願っている。よろしく御支援、御協力をお願いしたい。

人から、まず人からの科学。バイオメカニクス。

7人は、鳥である。
7人は壁である。



はるか、上空での空中戦を展開する競技である。
鉄壁の、という形容がふさわしい競技である。
防御から攻撃へ、ひとつの動きで移っていく。
コートという名の戦場では、身につけるウェアも、
作戦のひとつなのだ。バイオメカニクスから生まれた
ハンドボールウェア〈スカイハンド〉。
武器のような7人のために。

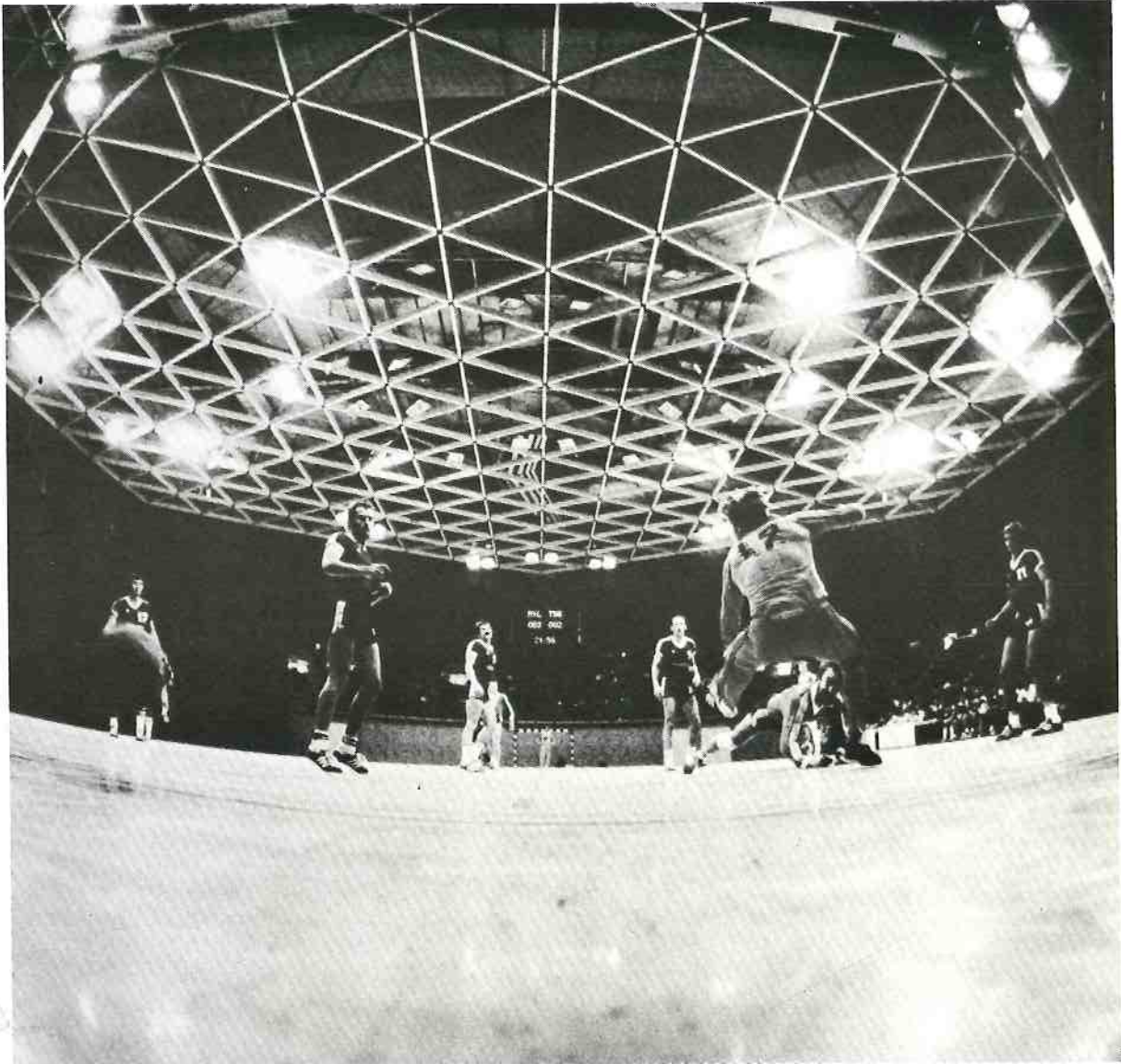
株式会社アシックス 商品その他お問い合わせは、株式会社アシックス消費者相談課まで。
〒564 大阪府吹田市豊津町2番3号 ☎(06)385-1111(大代表)



（財）日本ハンドボール協会編
『ハンドボール』

第三〇号

昭和四十年六月七日
昭和五八年六月二十五日
印刷
第三種郵便物認可
昭和五八年七月一日
発行



東京
電話
振替
東京
六〇一七〇九七
六一五八三四八番

編集兼
荒川
清美

定価
三年間購読料
三千三百円

ドラマは「アディダス」と共にやってくる。

3063 HANDBALL SPECIAL

ハンドボールスペシャル
¥12,000 (標準小売価格)
●ホワイト×ブルー
3064 ●ホワイト×レッド
3065 ●ホワイト×ブラック
もあります。



世界選手権。オリンピック。ヨーロッパカップ。ゲーム
が高度になればなるほどアディダスの真価は100%
発揮されます。鍛えぬいた実力を、大切な一戦で確
実に引き出してくれるハンドボールシューズ・ウェア。
世界の強豪、そしてわれわれが(スリー・ストライプス)
を選ぶ理由は、ただ一つ、勝利への熱い意欲です。

adidas® 

株式会社デサント/兼松スポーツ用品株式会社